

八戸市

障害福祉アンケート調査報告書

平成20年10月

八戸市

目 次

第1章 調査実施の概要

1 調査の目的	1
2 調査の設計	1
(1) 調査対象者	1
3 調査の実施方法と回収状況	1
(1) 調査期間と調査方法	1
(2) 回収状況	1

第2章 障害のある方に関する調査結果

1 調査票の回答者	3
2 性別	3
3 年齢	4
4 手帳の種類など	5
5 暮らしている場所	9
6 日中のおもな過ごし方	11
7 介助の有無	14
8 主な介助者	15
9 障害福祉サービスの利用	17
10 利用しているサービス	19
11 サービスを利用していない理由	21
12 サービスを利用したことがない理由	23
13 これから利用を考えているサービス	25
14 希望する将来の暮らし方	27
15 希望する暮らしのために必要だと思うもの	29

資料編

障害のある方に関する調査結果（自由記載）	33
----------------------	----

第 1 章

調査実施の概要

第1章 調査実施の概要

1 調査の目的

平成17年10月に成立した障害者自立支援法に基づいて策定された第1期障害福祉計画は、障害福祉サービスや相談支援などについての今後の具体的な目標を設定し、その確保策を定めたもので、障害があってもその人らしい自立した生活、自己実現を地域ぐるみで支援していくことを目的としています。

そのため、八戸市では障害のある方の福祉施策等に関する意識と生活実態等を把握することにより、社会情勢や障害者ニーズを踏まえた施策を行うため、「八戸市障害福祉計画」を策定しました。第1期計画は平成18～20年度の期間であるため、平成20年度に第1期計画を見直し第2期計画を策定します。

本調査はその第2期計画策定にあたり、障害のある方に改めて調査を行い、障害者計画及び障害福祉計画策定の基礎資料とするものです。

2 調査の設計

このアンケート調査では、身体障害のある方、知的障害のある方、精神障害のある方、精神通院医療を利用しているの方に共通の調査票を作成し、調査を実施しました。

(1) 調査対象者

調査対象者：障害のある方で八戸市在住の市民

調査人数：1,500人

3 調査の実施方法と回収状況

(1) 調査期間と調査方法

調査票の配布・回収は、以下のとおりです。

表1.1 調査期間と調査方法

調査期間	調査方法
平成20年7月14日～8月15日	郵送による配布・回収

(2) 回収状況

調査による回収状況は、以下のとおりです。

表1.2 調査の回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
1,500人	872人	58.1%

(3) 統計上の処理について

集計処理した数値については、小数点以下第二位を四捨五入しているため、グラフに表記されている内訳の数値を合計しても100%にならない場合があります。

第 2 章

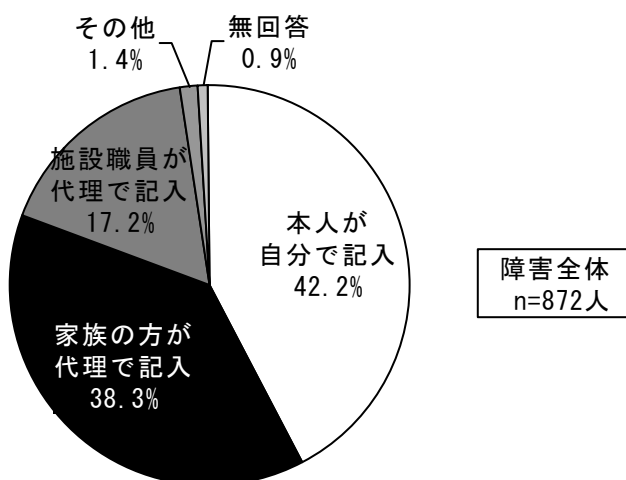
障害のある方に関する調査結果

第2章 障害のある方に関する調査結果

問1 この調査票に回答いただく方は。(1つに〇)

調査票の回答者では、「本人が自分で記入」が42.2%、「家族の方が代理で記入」が38.3%、「施設職員が代理で記入」が17.2%となっています。

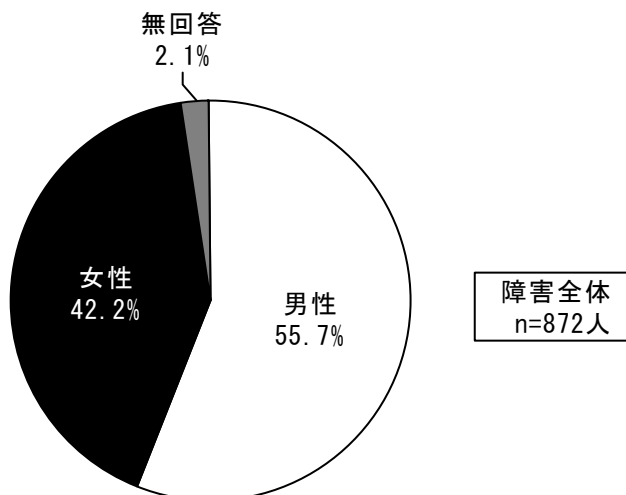
図2.1 調査票の回答者



問2 あなた(対象者ご本人)の性別は。(1つに〇)

性別では、「男性」が55.7%、「女性」が42.2%となっています。

図2.2 性別



問3 平成20年6月1日現在のあなたの年齢は。(1つに○)

障害全体では、「40～64歳」が52.6%、「18～39歳」が41.5%となっています。

また、障害種別でみると、

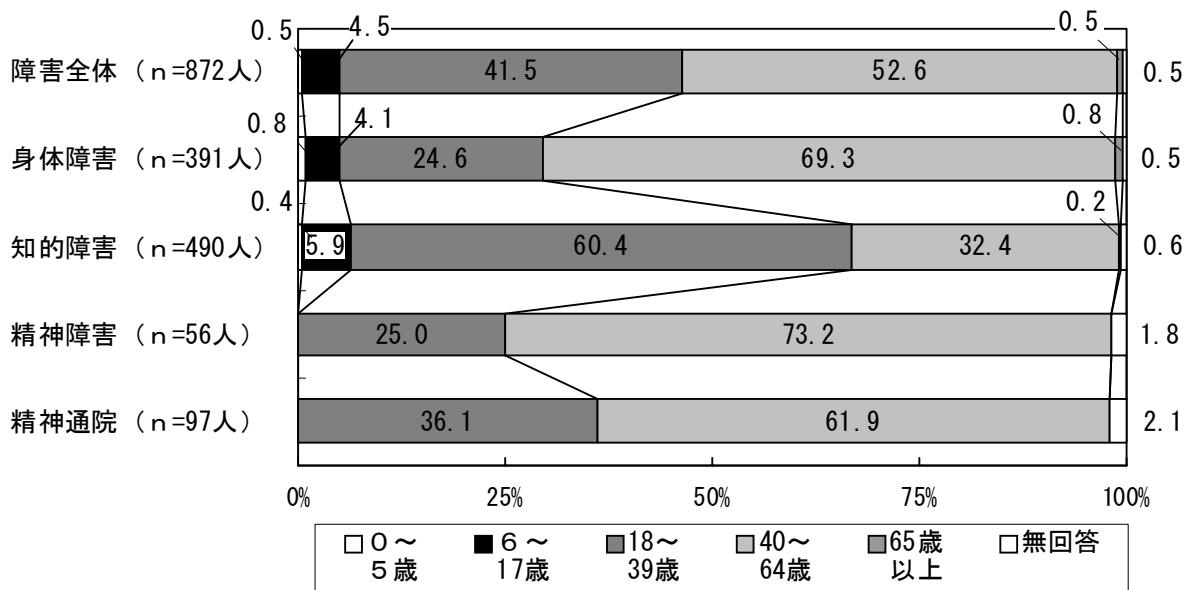
身体障害の方は、「40～64歳」が69.3%、「18～39歳」が24.6%、「6～17歳」が4.1%、「0～5歳」「65歳以上」が各0.8%となっています。

知的障害の方は、「18～39歳」が60.4%、「40～64歳」が32.4%、「6～17歳」が5.9%、「0～5歳」が0.4%、「65歳以上」が0.2%となっています。

精神障害の方は、「40～64歳」が73.2%、「18～39歳」が25.0%となっています。

精神通院医療の方は、「40～64歳」が61.9%、「18～39歳」が36.1%となっています。

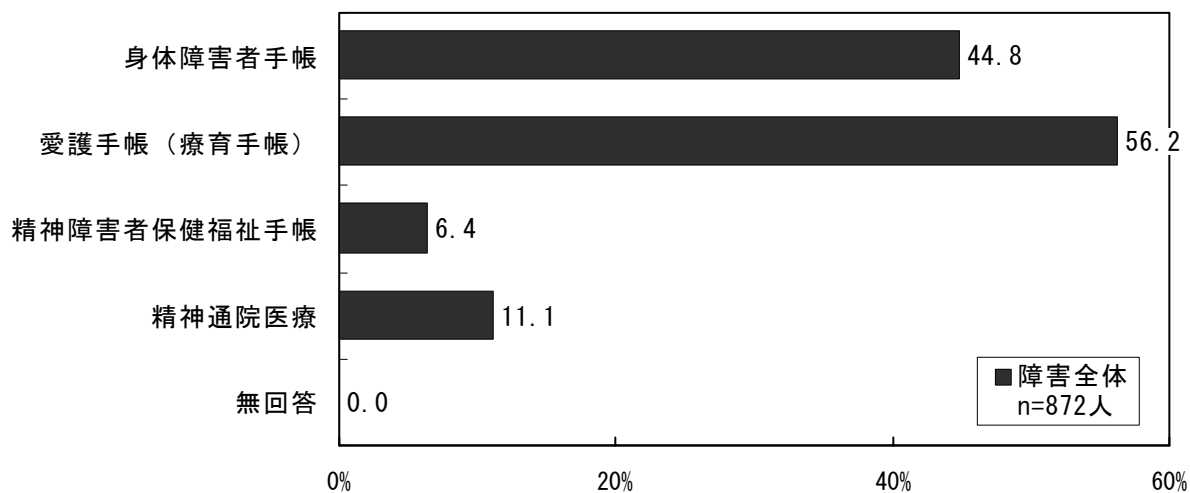
図2.3 障害種別×年齢階層



問4 あなたがお持ちの手帳とその等級、またどのような障害があるかについて、お答えください。
(あてはまる手帳の種類にすべてに○、さらにその手帳に記載されている障害の程度、障害の種類にも○)

障害者手帳の種類では、「愛護手帳（療育手帳）」が56.2%、「身体障害者手帳」が44.8%、「精神通院医療」が11.1%「精神障害者保健福祉手帳」が6.4%となっています。

図2.4 障害者手帳の種類

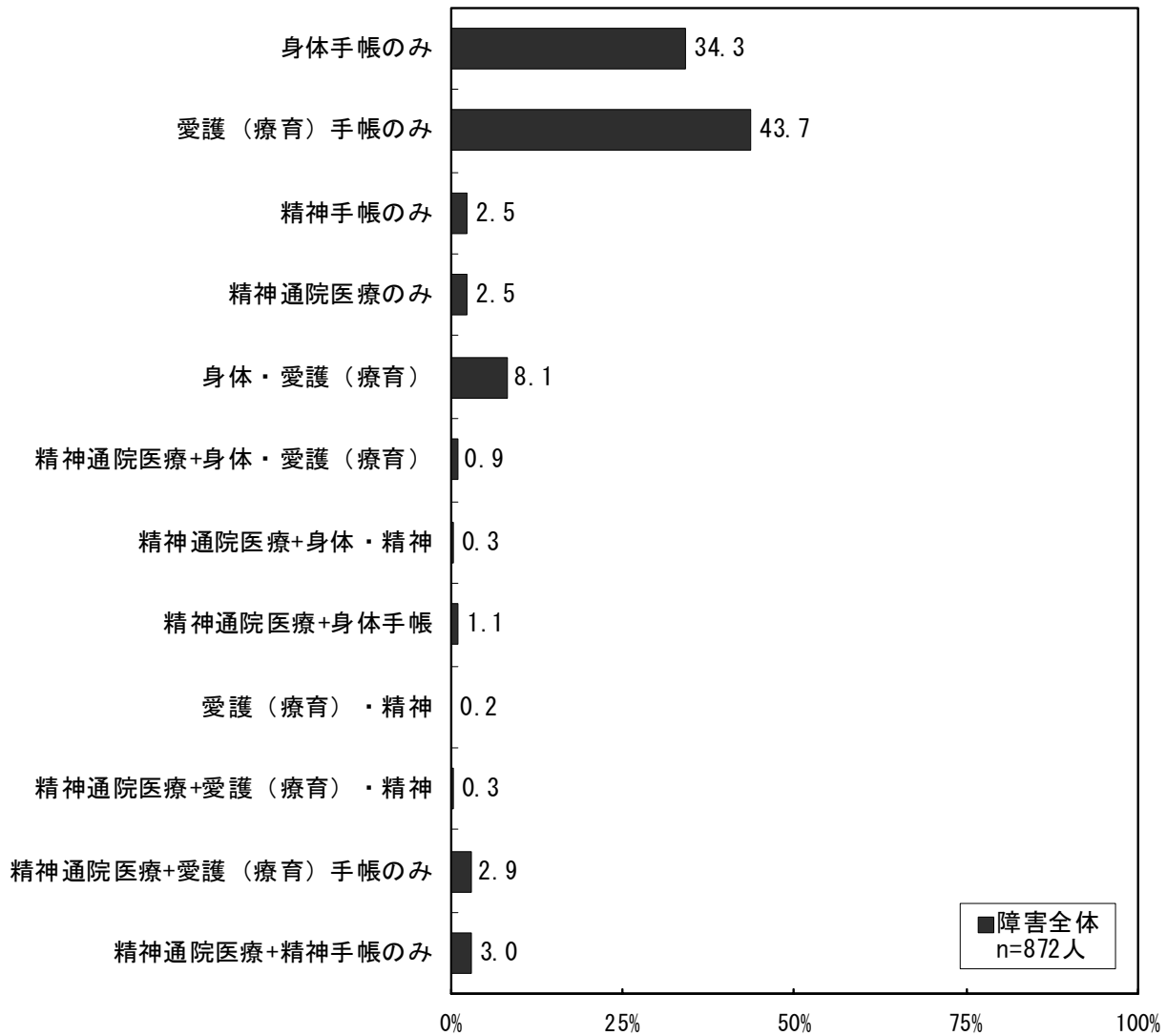


※ 重複して手帳を持っている方は下記の「1 > 2 > 3 > 4」の優先順位で判断しています。

1. 身体障害者手帳
2. 愛護手帳（療育手帳）
3. 精神障害者保健福祉手帳
4. 精神通院医療

障がい者手帳の重複状況では、「愛護（療育）手帳のみ」が43.7%、「身体手帳のみ」が34.3%、「身体・愛護（療育）」が8.1%となっています。

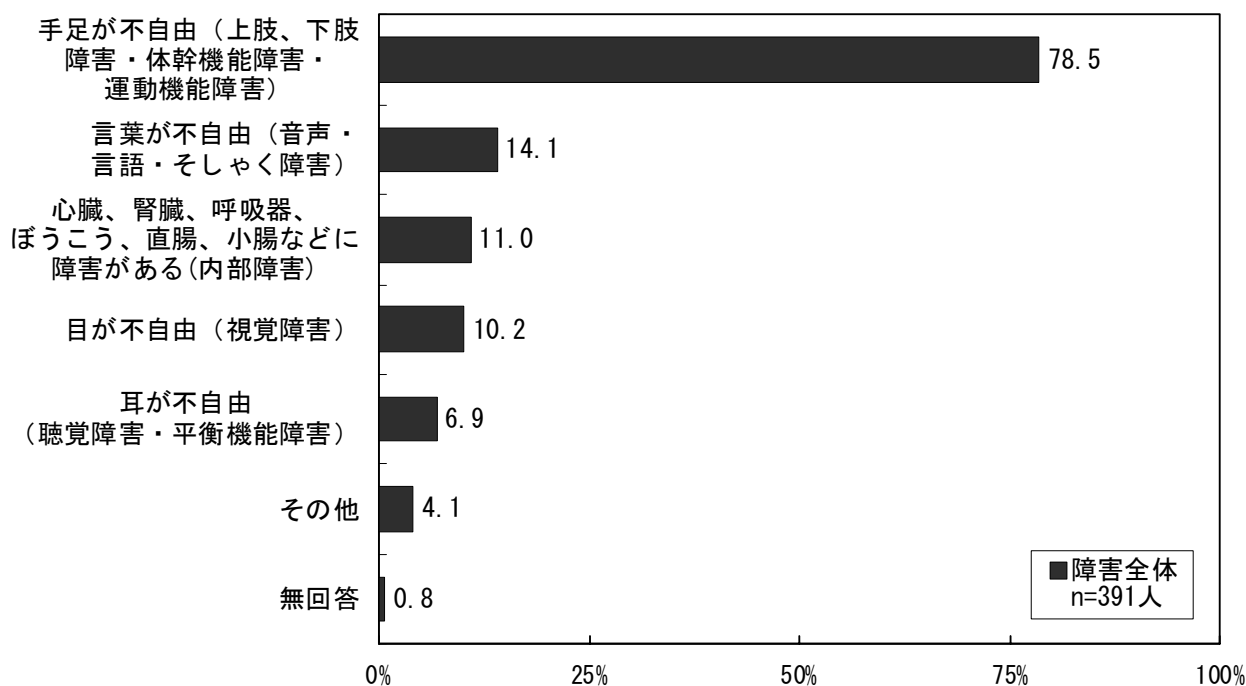
図2.4.1 障害者手帳の重複状況



※ 身体障害者手帳をお持ちの方はお答えください

身体障害の部位については、「手足が不自由（上肢、下肢障害・体幹機能障害・運動機能障害）」が78.5%、「言葉が不自由（音声・言語・そしゃく障害）」が14.1%、「心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸などに障害がある（内部障害）」が11.0%、「目が不自由（視覚障害）」が10.2%となっています。

図2.4.2 身体障害の部位について



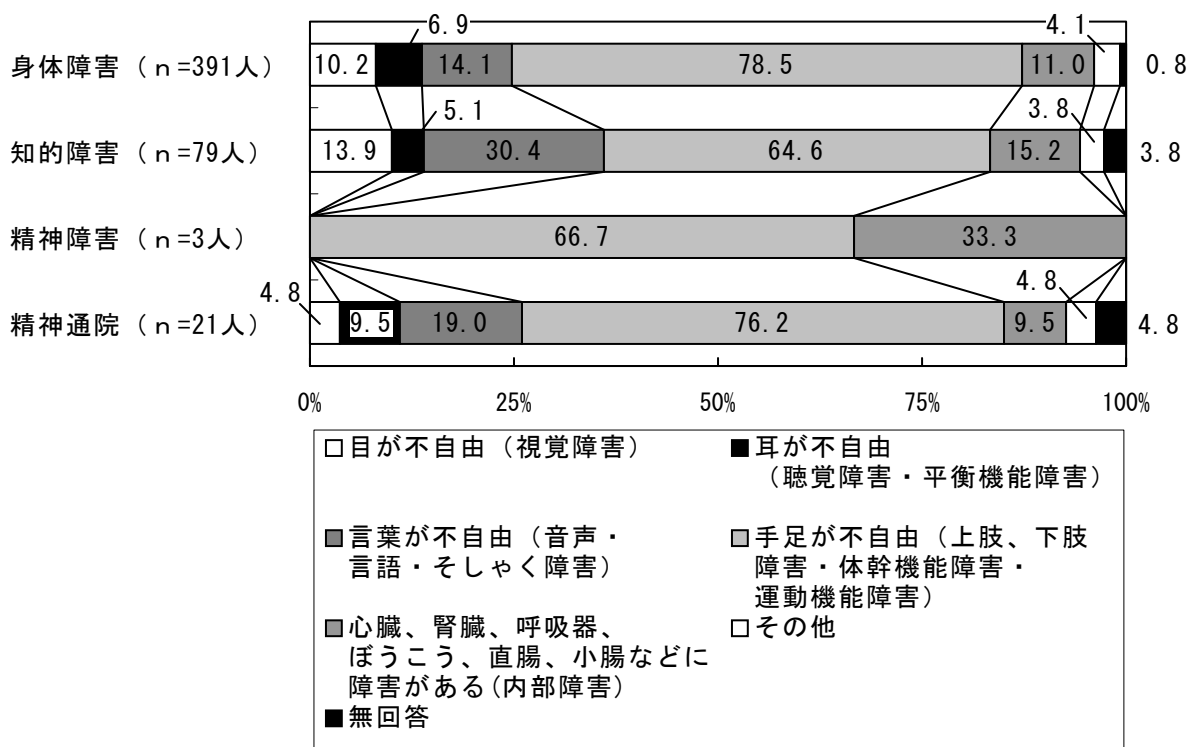
また、障害種別でみると、
 身体障害の方では、「手足が不自由（上肢、下肢障害・体幹機能障害・運動機能障害）」が78.5%、「言葉が不自由（音声・言語・そしゃく障害）」が14.1%、「心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸などに障害がある（内部障害）」が11.0%、「目が不自由（視覚障害）」が10.2%となっています。

知的障害の方では、「手足が不自由（上肢、下肢障害・体幹機能障害・運動機能障害）」が64.6%、「言葉が不自由（音声・言語・そしゃく障害）」が30.4%、「心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸などに障害がある（内部障害）」が15.2%、「目が不自由（視覚障害）」が13.9%となっています。

精神障害の方では、「手足が不自由（上肢、下肢障害・体幹機能障害・運動機能障害）」が66.7%、「心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸などに障害がある（内部障害）」が33.3%となっています。

精神通院医療の方では、「手足が不自由（上肢、下肢障害・体幹機能障害・運動機能障害）」が76.2%、「言葉が不自由（音声・言語・そしゃく障害）」が19.0%となっています。

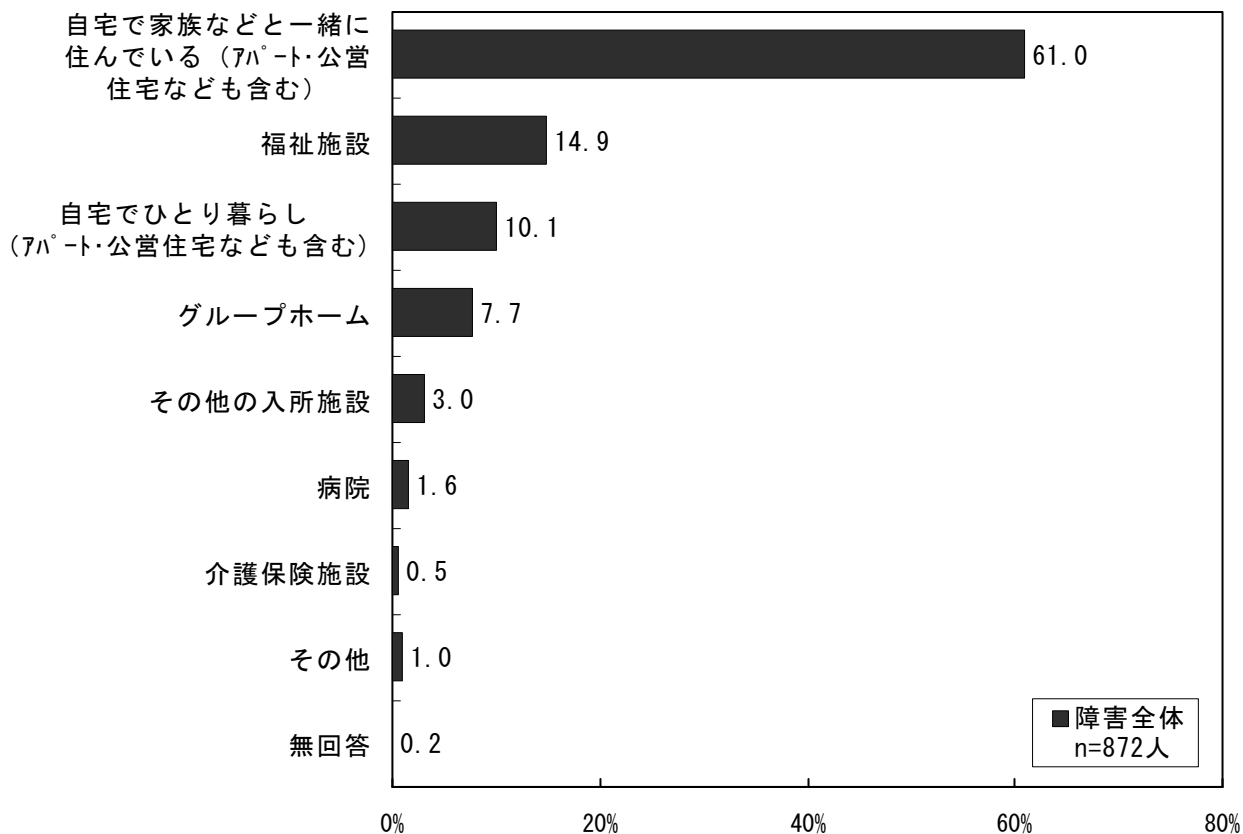
図2.4.3 障害種別×身体障害の部位



問5 あなたが現在暮らしている場所はどこですか。(1つに○)

現在、暮らしている場所では、「自宅で家族などと一緒に住んでいる(アパート・公営住宅なども含む)」が61.0%、「福祉施設」が14.9%、「自宅でひとり暮らし(アパート・公営住宅なども含む)」が10.1%となっています。

図2.5 現在、暮らしている場所



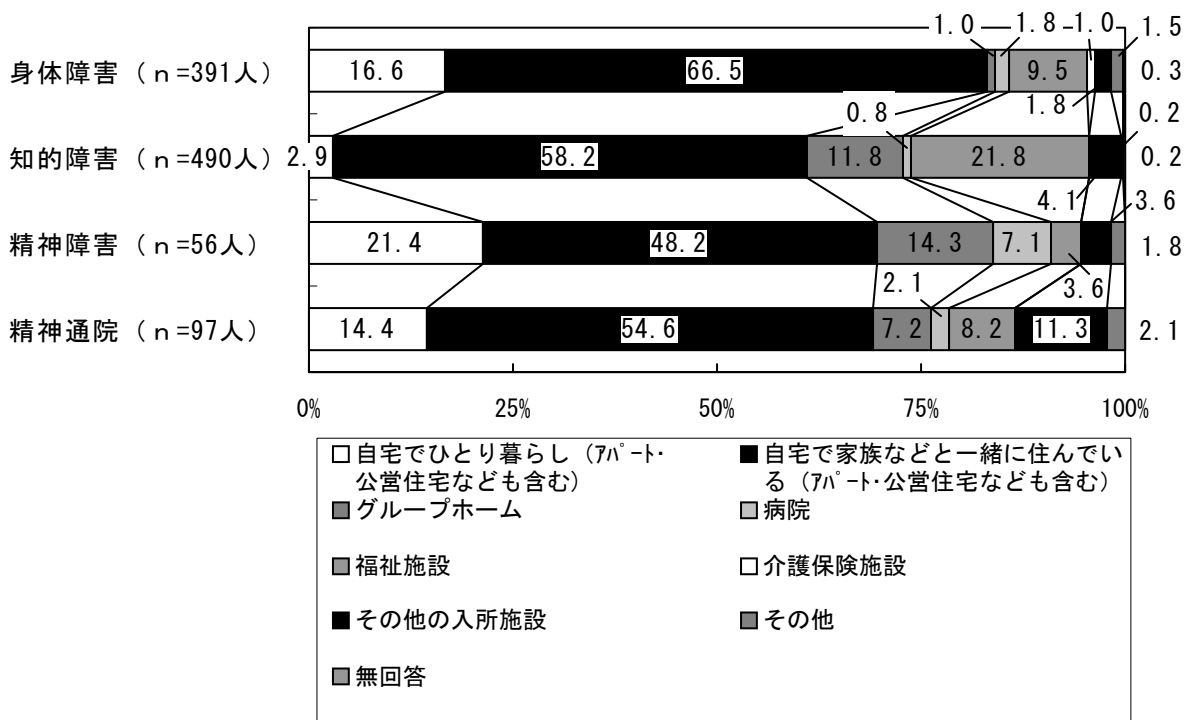
また、障害種別でみると、
 身体障害の方では、「自宅で家族などと一緒に住んでいる（アパート・公営住宅なども含む）」が66.5%、「自宅でひとり暮らし（アパート・公営住宅なども含む）」が16.6%となっています。

知的障害の方では、「自宅で家族などと一緒に住んでいる（アパート・公営住宅なども含む）」が58.2%、「福祉施設」が21.8%、「グループホーム」が11.8%となっています。

精神障害の方では、「自宅で家族などと一緒に住んでいる（アパート・公営住宅なども含む）」が48.2%、「自宅でひとり暮らし（アパート・公営住宅なども含む）」が21.4%、「グループホーム」が14.3%となっています。

精神通院医療の方では、「自宅で家族などと一緒に住んでいる（アパート・公営住宅なども含む）」が54.6%、「自宅でひとり暮らし（アパート・公営住宅なども含む）」が14.4%、「その他の入所施設」が11.3%となっています。

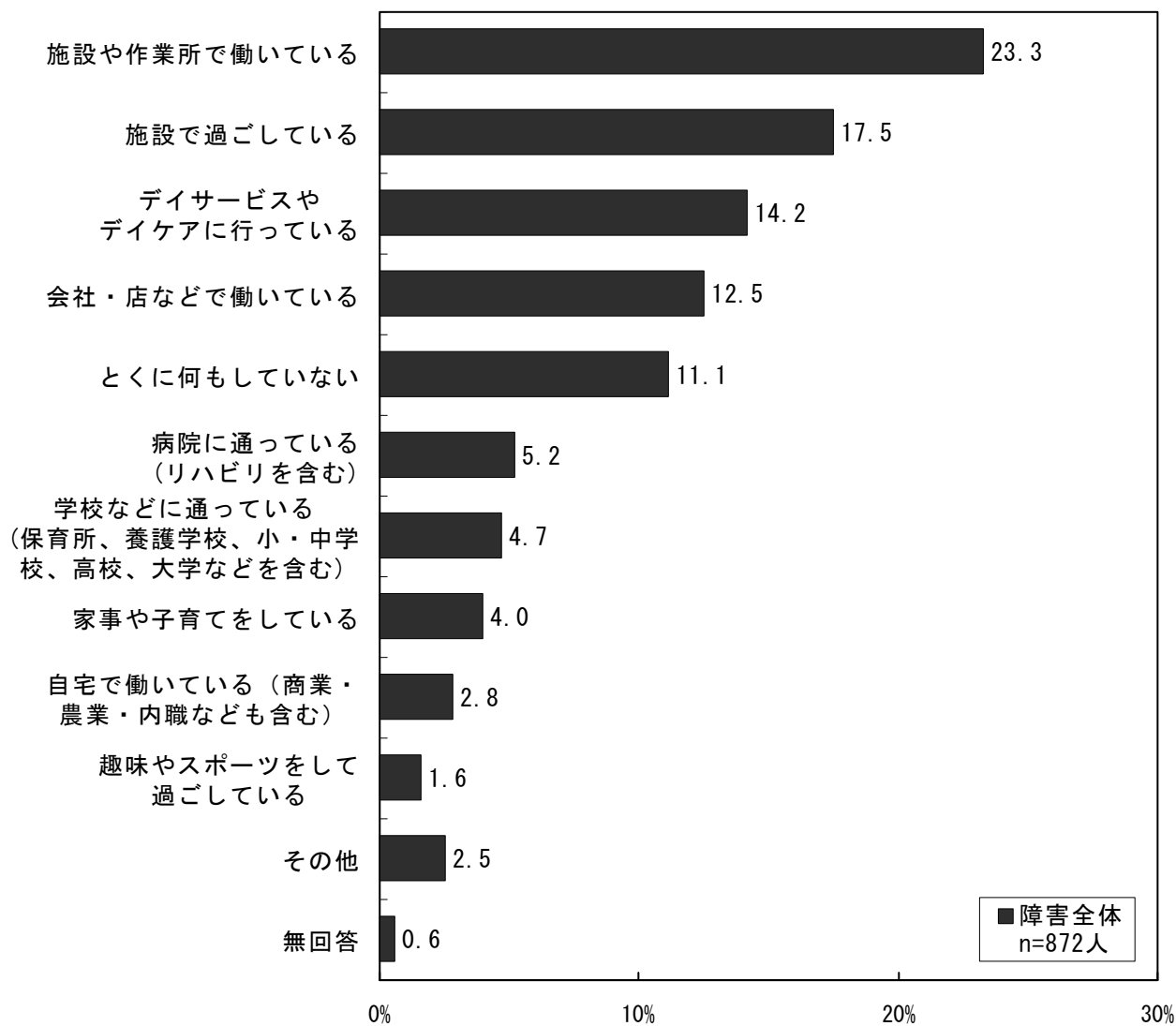
図2.5.1 障害種別×現在、暮らしている場所



問6 あなたは日中、おもにどのように過ごしていますか。(1つに〇)

日中のおもな過ごし方では、「施設や作業所で働いている」が23.3%、「施設で過ごしている」が17.5%、「デイサービスやデイケアに行っている」が14.2%、「会社・店などで働いている」が12.5%、「とくに何もしていない」が11.1%となっています。

図2.6 日中のおもな過ごし方



また、障害種別でみると、

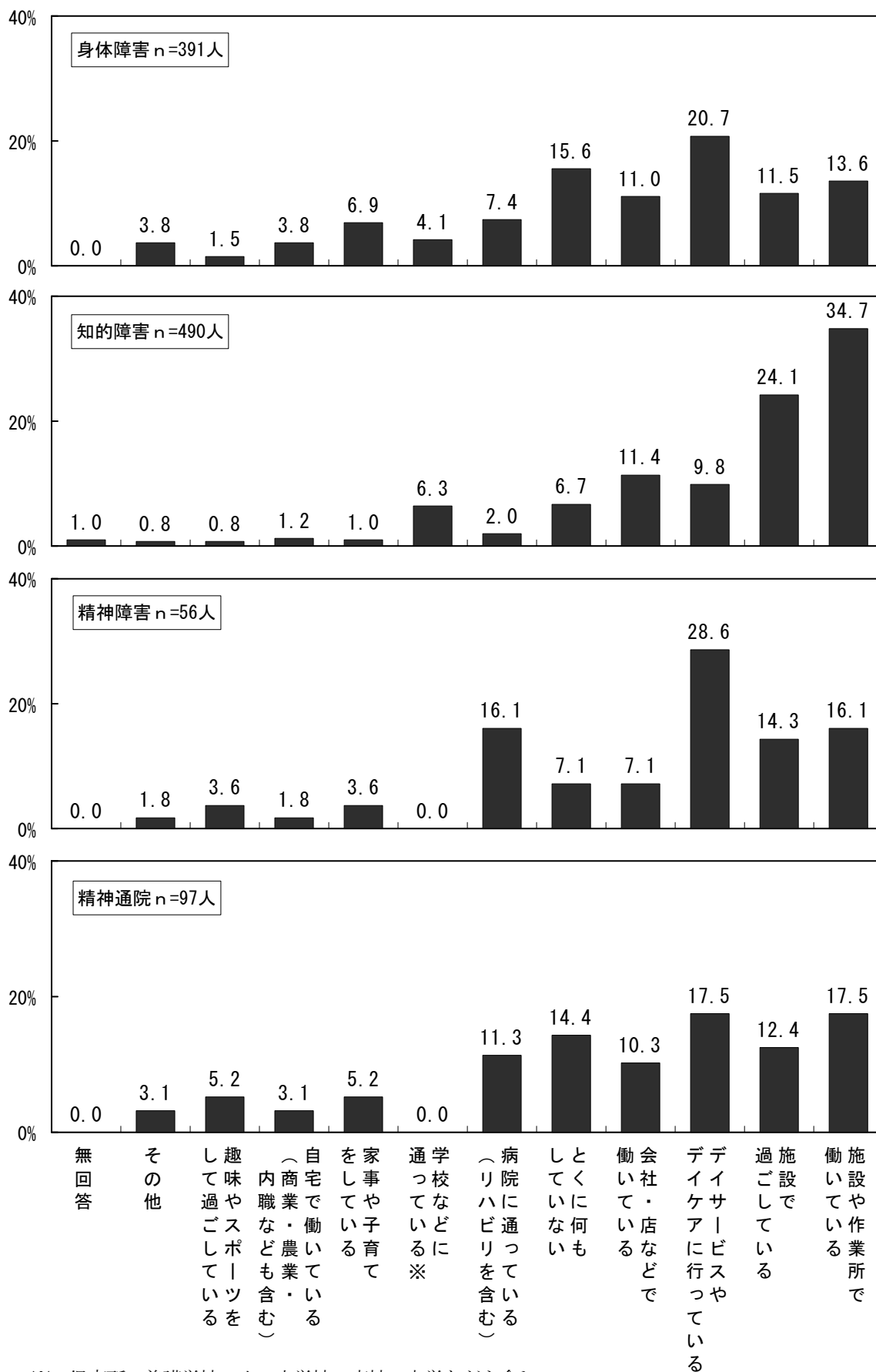
身体障害の方では、「デイサービスやデイケアに行っている」が20.7%、「とくに何もしていない」が15.6%、「施設や作業所で働いている」が13.6%、「施設で過ごしている」が11.5%、「会社・店などで働いている」が11.0%となっています。

知的障害の方では、「施設や作業所で働いている」が34.7%、「施設で過ごしている」が24.1%、「会社・店などで働いている」が11.4%となっています。

精神障害の方では、「デイサービスやデイケアに行っている」が28.6%、「施設や作業所で働いている」「病院に通っている(リハビリを含む)」が各16.1%、「施設で過ごしている」が14.3%となっています。

精神通院医療の方では、「施設や作業所で働いている」「デイサービスやデイケアに行っている」が各17.5%、「とくに何もしていない」が14.4%、「施設で過ごしている」が12.4%、「病院に通っている(リハビリを含む)」が11.3%、「会社・店などで働いている」が10.3%となっています。

図2.6.1 障害種別×日中の主な過ごし方

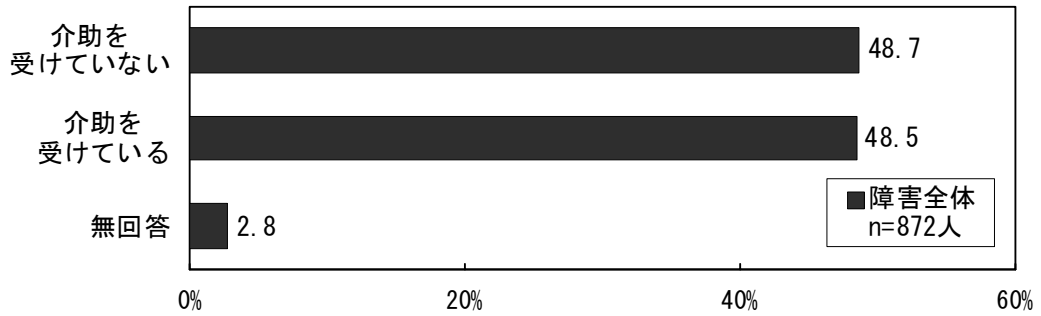


※ 保育所、養護学校、小・中学校、高校、大学などを含む

問7 ふだん介助を受けていますか。

介助については、「介助を受けていない」が48.7%、「介助を受けている」が48.5%となっています。

図2.7 介助について



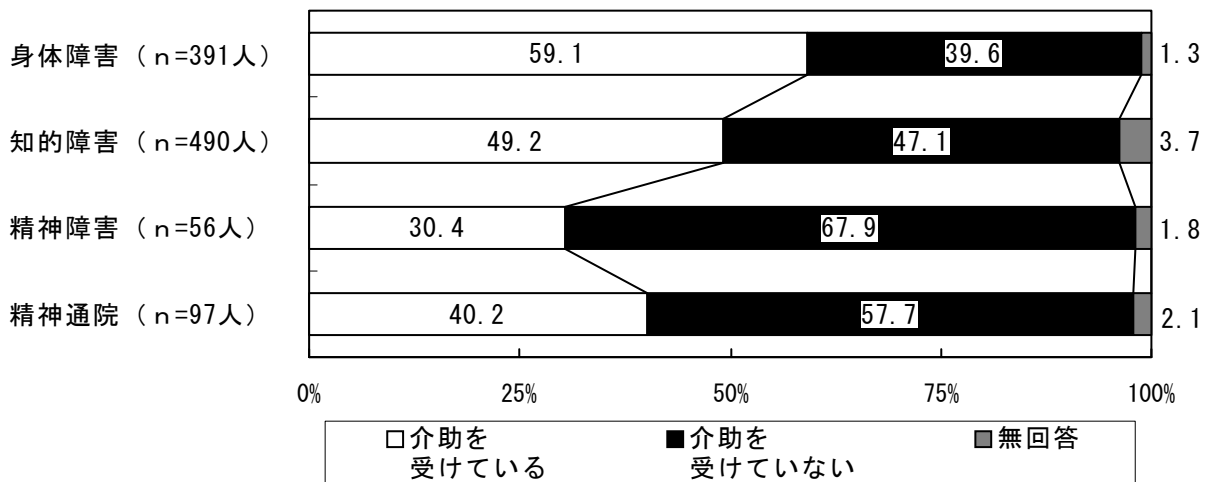
また、障害種別でみると、身体障害の方では、「介助を受けている」が59.1%、「介助を受けていない」が39.6%となっています。

知的障害の方では、「介助を受けている」が49.2%、「介助を受けていない」が47.1%となっています。

精神障害の方では、「介助を受けている」が30.4%、「介助を受けていない」が67.9%となっています。

精神通院医療の方では、「介助を受けている」が40.2%、「介助を受けていない」が57.7%となっています。

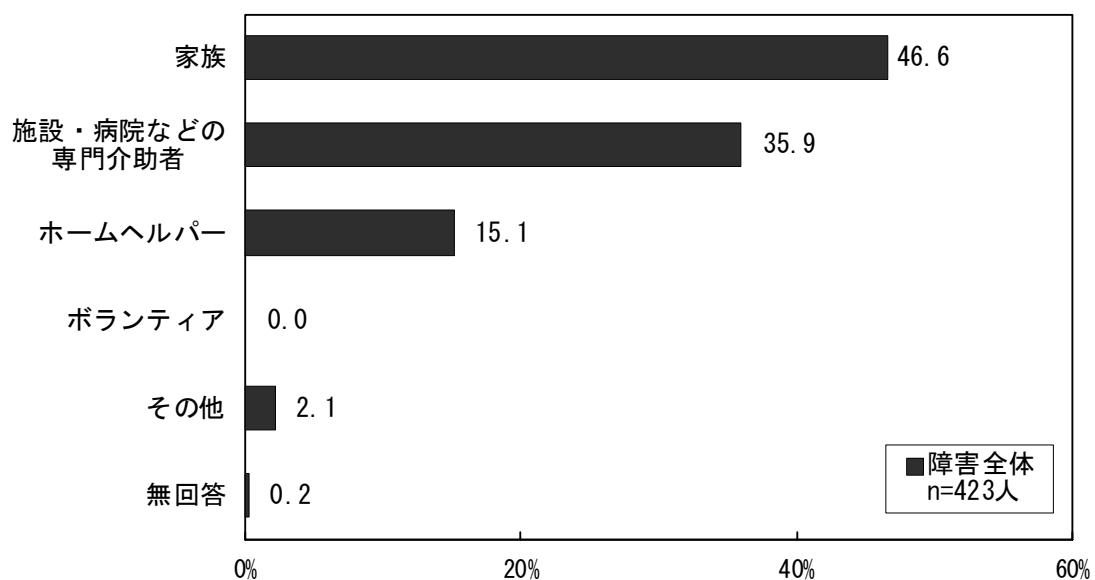
図2.7.1 障害種別×介助について



問8 介助を受けている方にうかがいます。主な介助者はどなたですか。

主な介助者では、「家族」が46.6%、「施設・病院などの専門介助者」が35.9%、「ホームヘルパー」が15.1%となっています。

図2.8 主な介助者



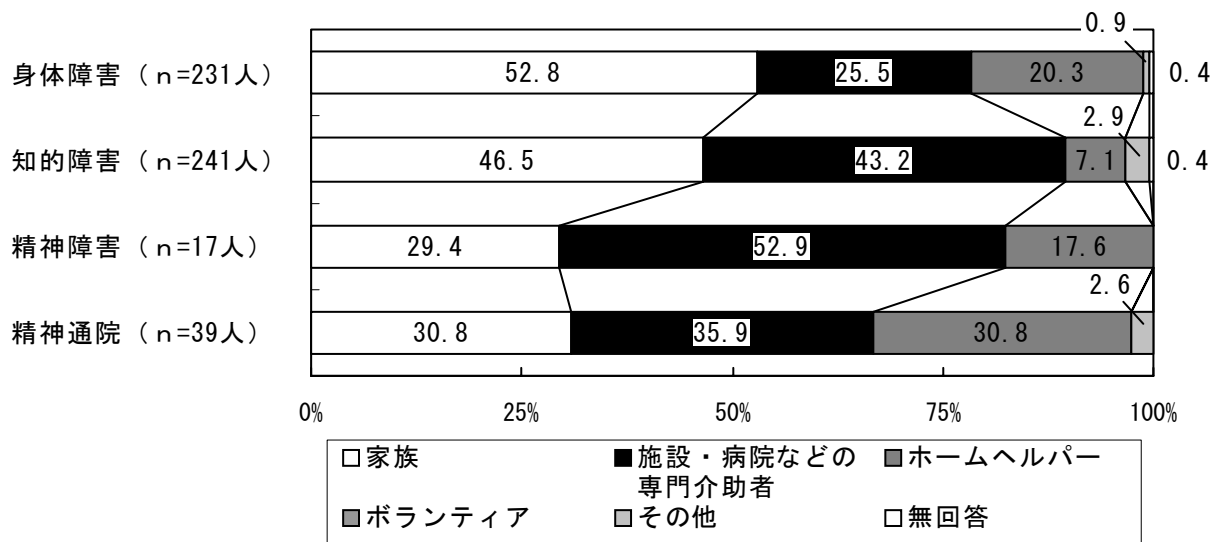
また、障害種別でみると、
 身体障害の方は、「家族」が52.8%、「施設・病院などの専門介助者」が25.5%、「ホームヘルパー」が20.3%となっています。

知的障害の方は、「家族」が46.5%、「施設・病院などの専門介助者」が43.2%となっています。

精神障害の方は、「施設・病院などの専門介助者」が52.9%、「家族」が29.4%、「ホームヘルパー」が17.6%となっています。

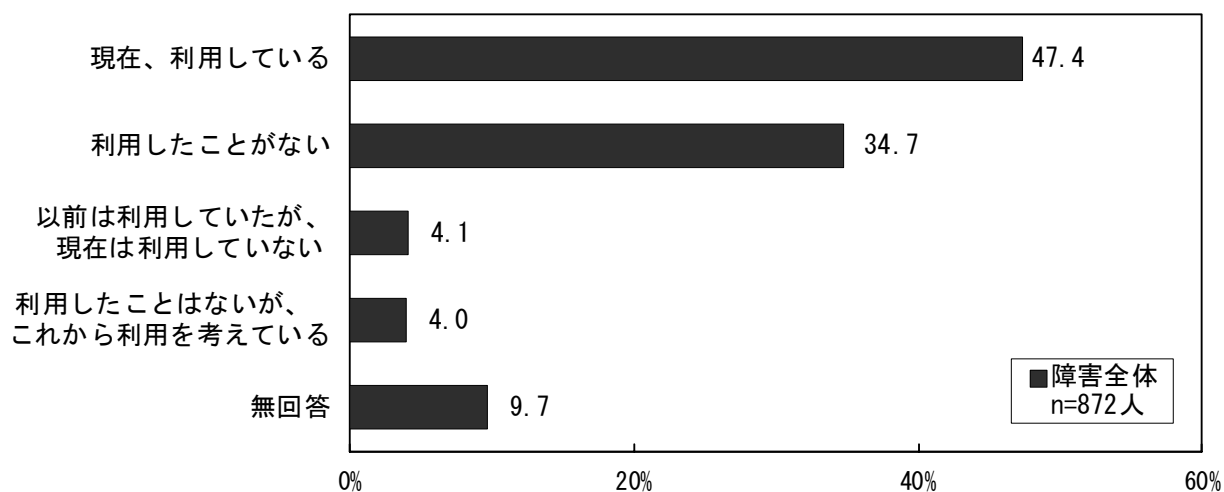
精神通院医療の方は、「施設・病院などの専門介助者」が35.9%、「家族」「ホームヘルパー」が各30.8%となっています。

図2.8.1 障害種別×主な介助者



問9 障害福祉サービスを利用していますか。

障害福祉サービスの利用については、「現在、利用している」が47.4%、「利用したことがない」が34.7%となっています。

図2.9 障害福祉サービスの利用について

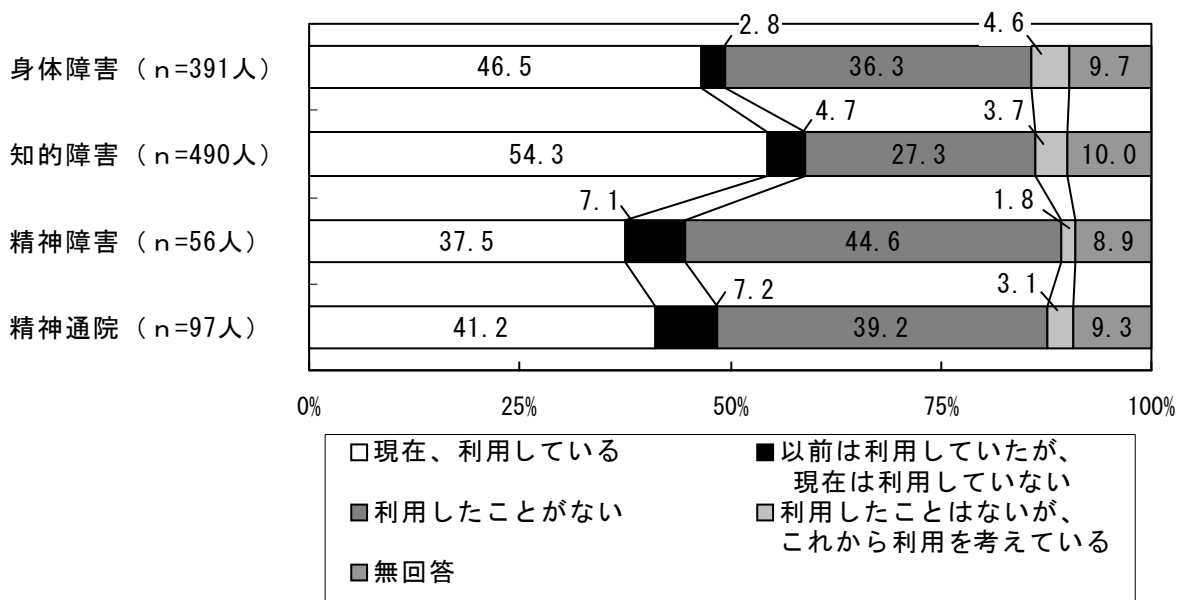
また、障害種別でみると、
 身体障害の方は、「現在、利用している」が46.5%、「利用したことがない」が36.3%となっています。

知的障害の方は、「現在、利用している」が54.3%、「利用したことがない」が27.3%となっています。

精神障害の方は、「利用したことがない」が44.6%、「現在、利用している」が37.5%となっています。

精神通院医療の方は、「現在、利用している」が41.2%、「利用したことがない」が39.2%となっています。

図2.9.1 障害種別×障害福祉サービスの利用について

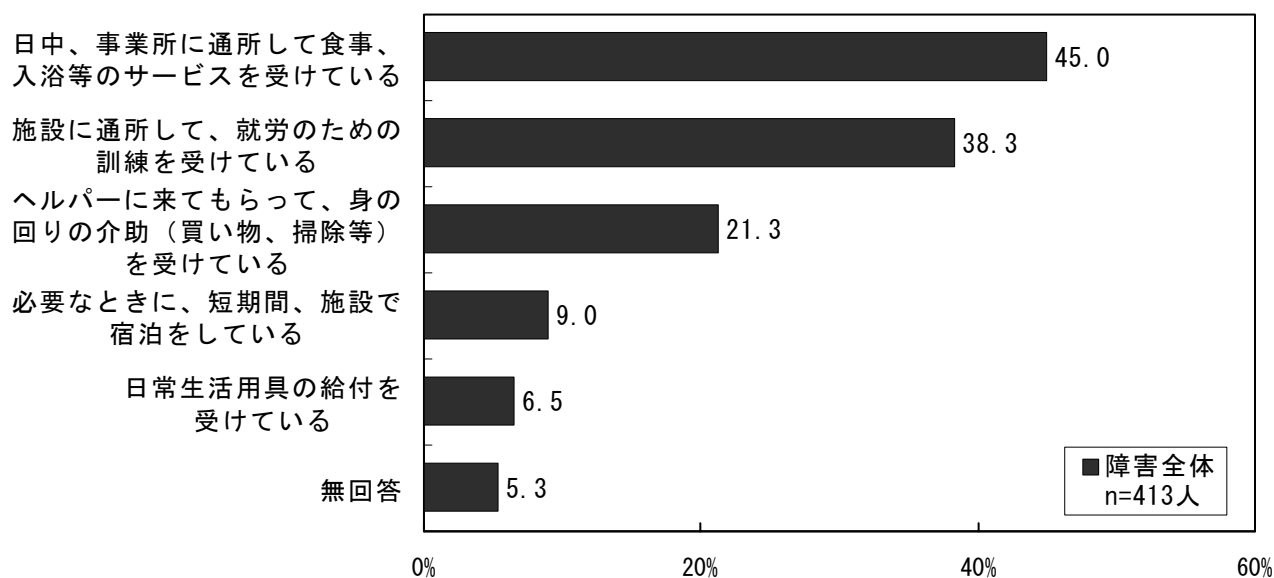


問10 問9で「1. 現在、利用している。」と答えた方にお聞きします。

現在利用しているサービスは、どのようなサービスですか。下記に該当するものすべてに○をつけてください。

利用しているサービスでは、「日中、事業所に通所して食事、入浴等のサービスを受けている」が45.0%、「施設に通所して、就労のための訓練を受けている」が38.3%、「ヘルパーに来てもらって、身の回りの介助（買い物、掃除等）を受けている」が21.3%となっています。

図2.10 利用しているサービス



また、障害種別でみると、

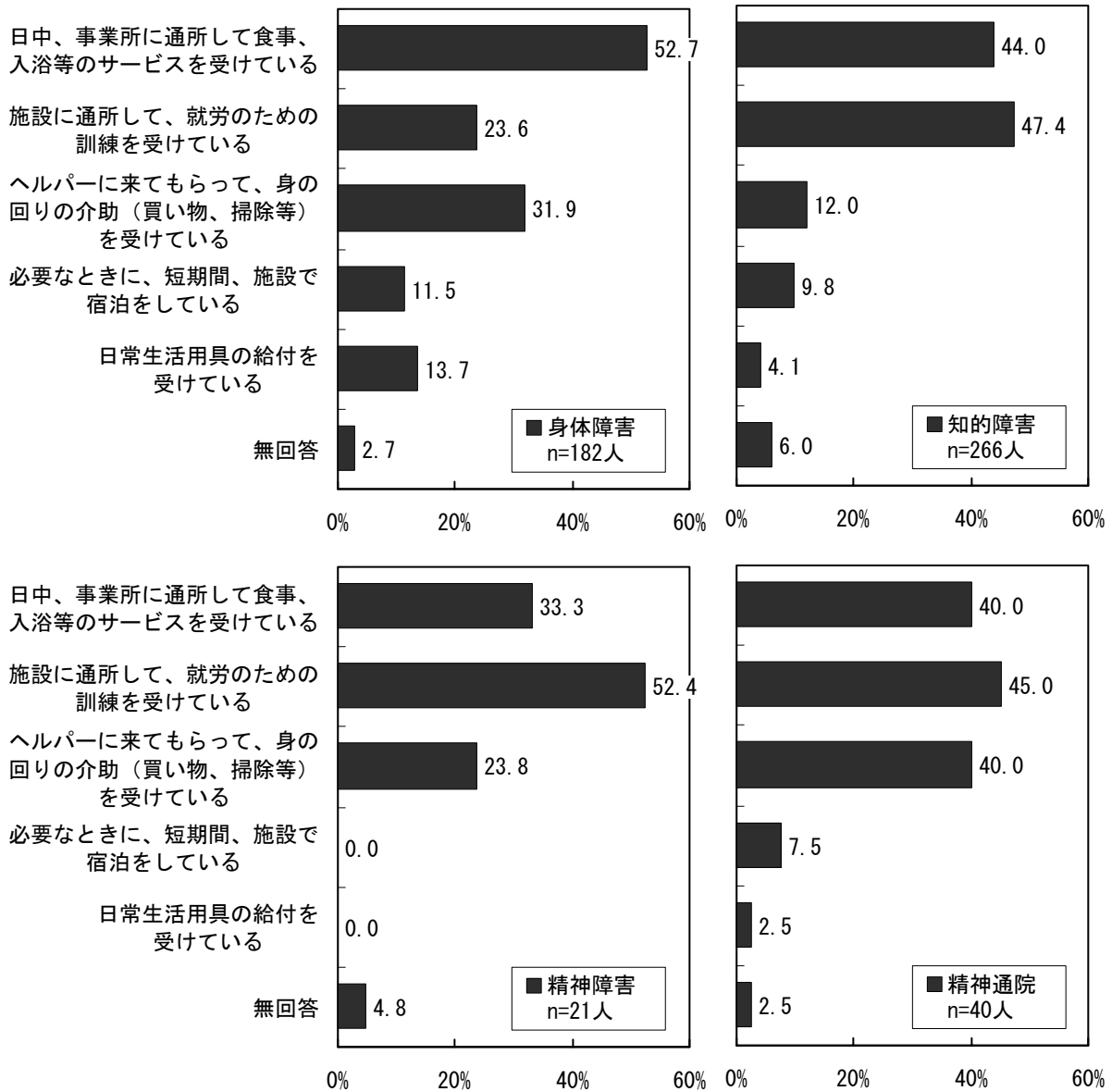
身体障害の方は、「日中、事業所に通所して食事、入浴等のサービスを受けている」が52.7%、「ヘルパーに来てもらって、身の回りの介助（買い物、掃除等）を受けている」が31.9%、「施設に通所して、就労のための訓練を受けている」が23.6%となっています。

知的障害の方は、「施設に通所して、就労のための訓練を受けている」が47.4%、「日中、事業所に通所して食事、入浴等のサービスを受けている」が44.0%、「ヘルパーに来てもらって、身の回りの介助（買い物、掃除等）を受けている」が12.0%となっています。

精神障害の方は、「施設に通所して、就労のための訓練を受けている」が52.4%、「日中、事業所に通所して食事、入浴等のサービスを受けている」が33.3%、「ヘルパーに来てもらって、身の回りの介助（買い物、掃除等）を受けている」が23.8%となっています。

精神通院医療の方は、「施設に通所して、就労のための訓練を受けている」が45.0%、「ヘルパーに来てもらって、身の回りの介助（買い物、掃除等）を受けている」「日中、事業所に通所して食事、入浴等のサービスを受けている」が各40.0%となっています。

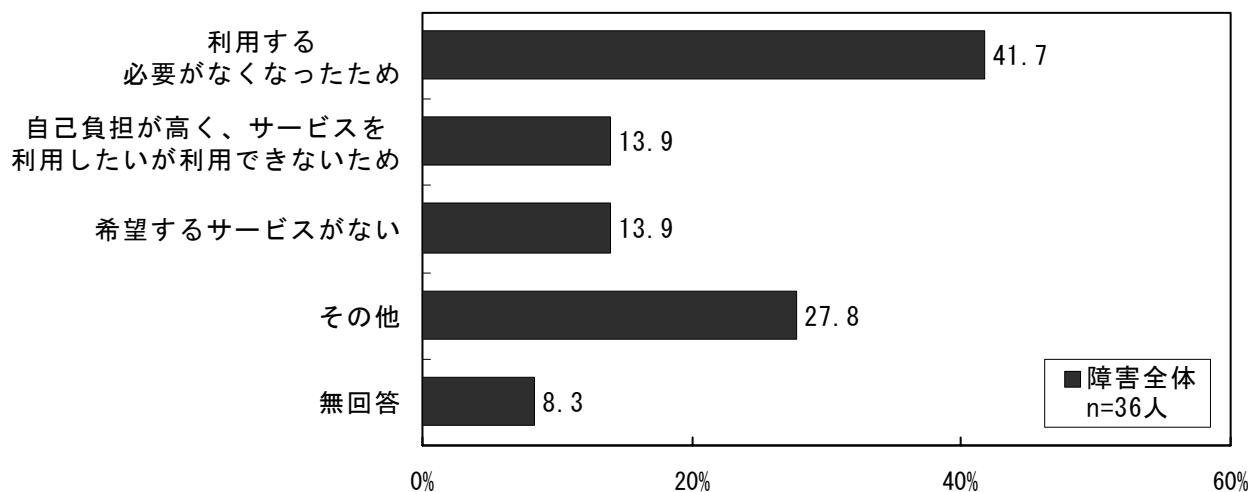
図2. 10. 1 障害種別×障害福祉サービスの利用について



問11 問9で「2. 以前は利用していたが、現在は利用していない」と答えた方にお聞きします。
現在、サービスを利用していない理由として、該当するものすべてに○をつけてください。

サービスを利用していない理由では、「利用する必要がなくなったため」が41.7%、「自己負担が高く、サービスを利用したいが利用できないため」「希望するサービスがない」が各13.9%となっています。

図2.11 サービスを利用していない理由



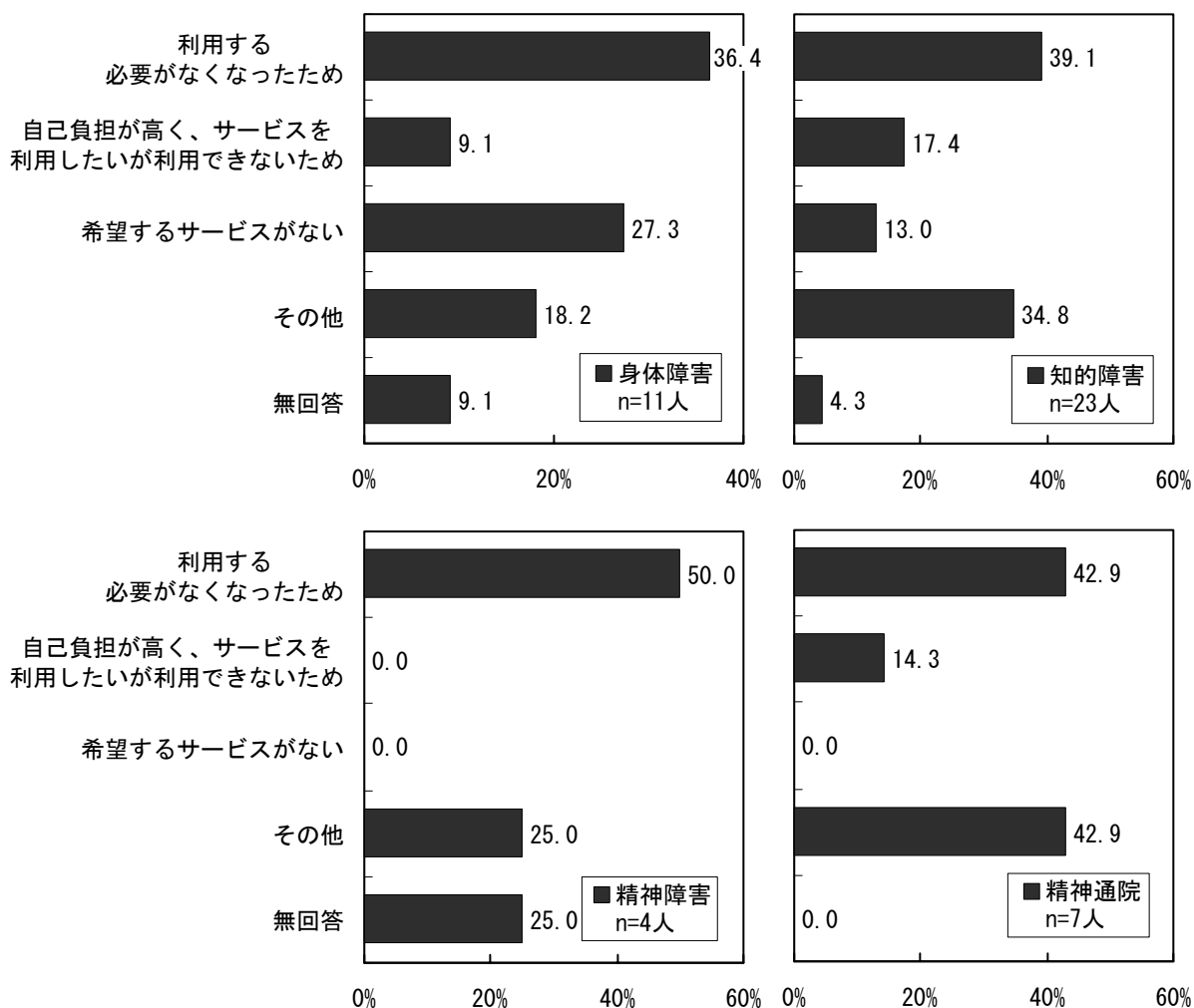
また、障害種別でみると、
 身体障害の方は、「利用する必要がなくなったため」が36.4%、「希望するサービスがない」が27.3%となっています。

知的障害の方は、「利用する必要がなくなったため」が39.1%、「自己負担が高く、サービスを利用したいが利用できないため」が17.4%、「希望するサービスがない」が13.0%となっています。

精神障害の方は、「利用する必要がなくなったため」が50.0%となっています。

精神通院医療の方は、「利用する必要がなくなったため」が42.9%、「自己負担が高く、サービスを利用したいが利用できないため」が14.3%となっています。

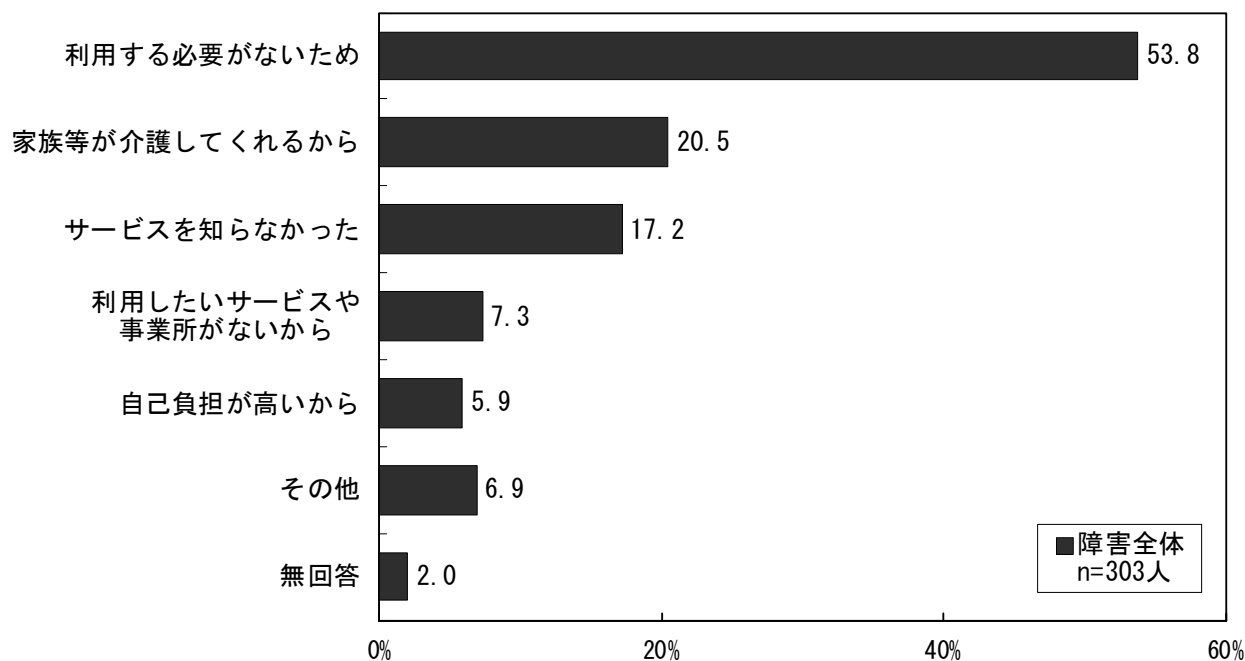
図2.11.1 障害種別×サービスを利用していない理由



問12 問9で「3. 利用したことがない。」と答えた方にお聞きします。
利用したことがない理由として、該当するものすべてに○をつけてください。

サービスを利用したことがない理由では、「利用する必要がないため」が53.8%、「家族等が介護してくれるから」が20.5%、「サービスを知らなかった」が17.2%となっています。

図2.12 サービスを利用したことがない理由



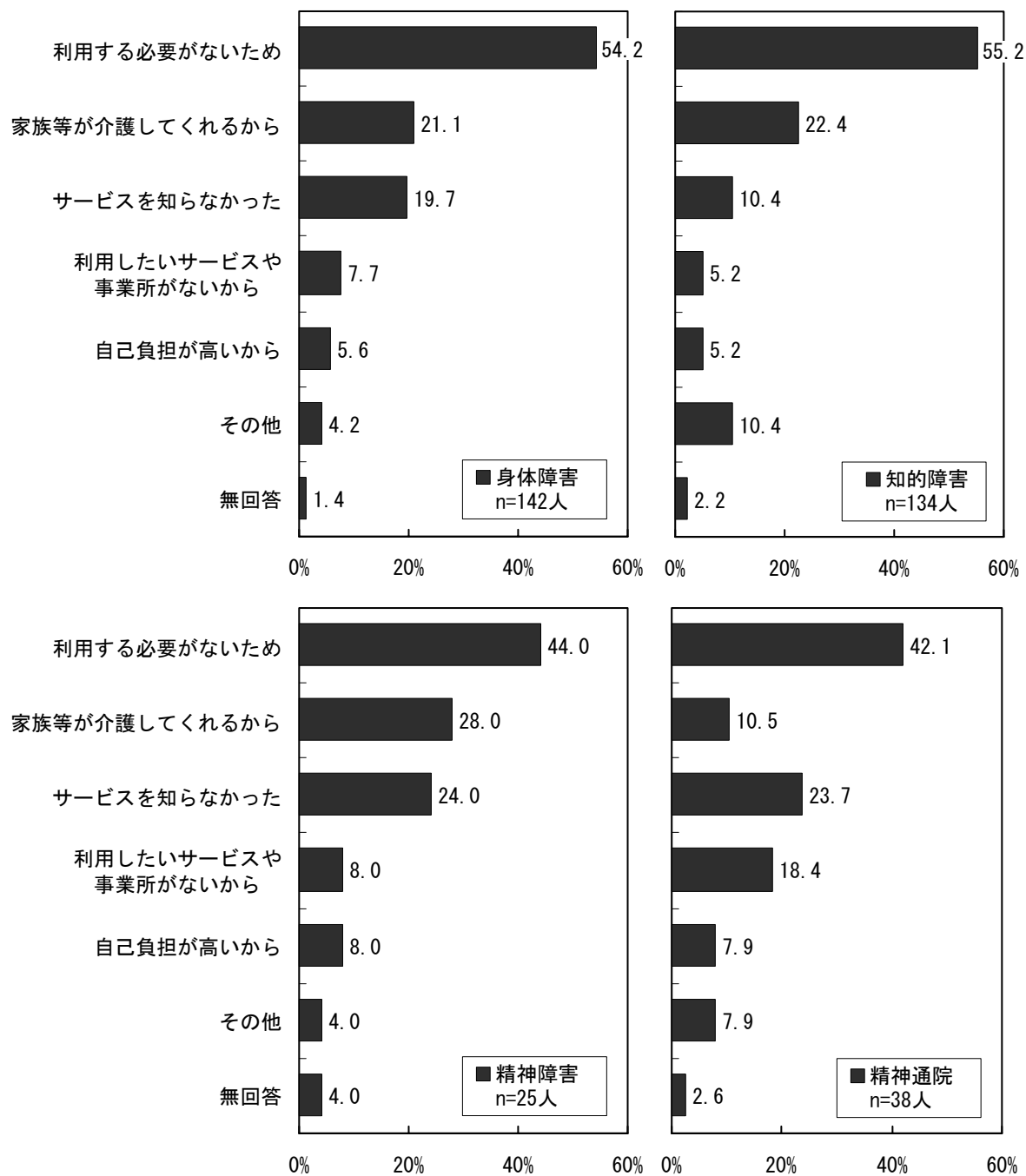
また、障害種別でみると、
身体障害の方は、「利用する必要がないため」が54.2%、「家族等が介護してくれるから」が21.1%、「サービスを知らなかった」が19.7%となっています。

知的障害の方は、「利用する必要がないため」が55.2%、「家族等が介護してくれるから」が22.4%、「サービスを知らなかった」が10.4%となっています。

精神障害の方は、「利用する必要がないため」が44.0%、「家族等が介護してくれるから」が28.0%、「サービスを知らなかった」が24.0%となっています。

精神通院医療の方は、「利用する必要がないため」が42.1%、「サービスを知らなかった」が23.7%、「利用したいサービスや事業所がないから」が18.4%、「家族等が介護してくれるから」が10.5%となっています。

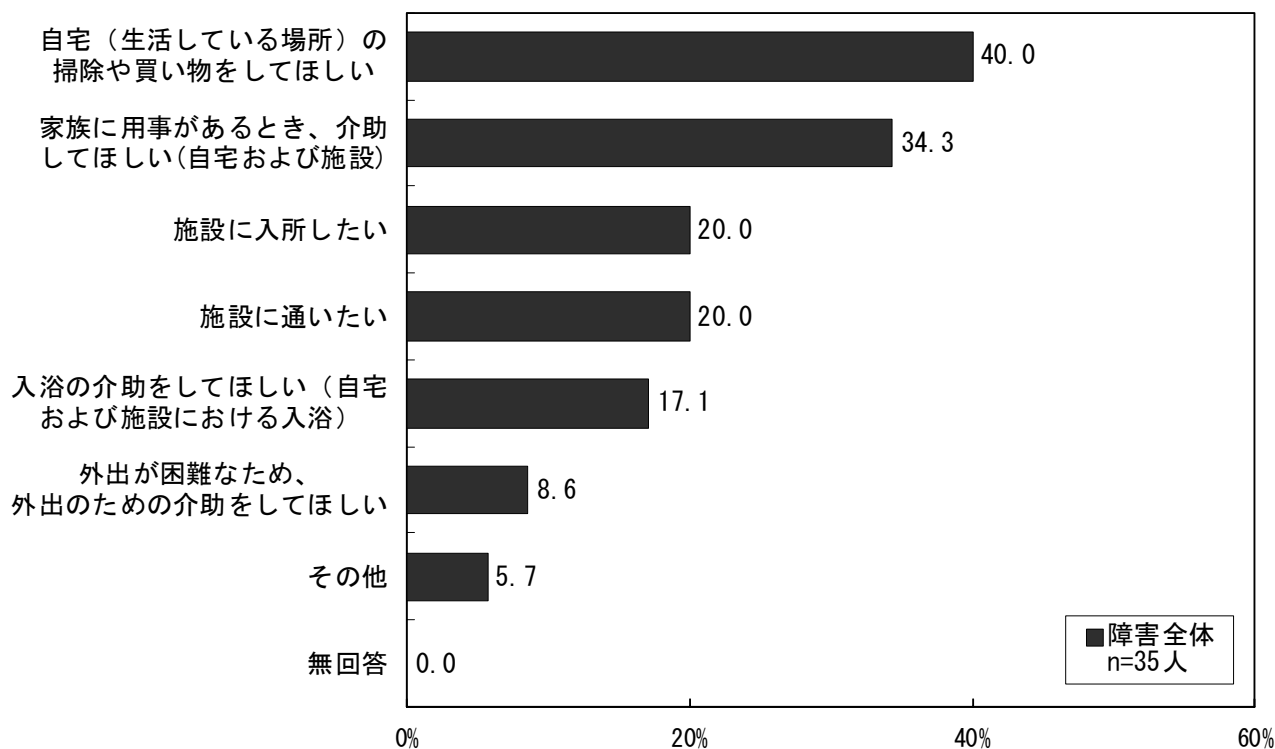
図2.12.1 障害種別×サービスを利用したことがない理由



問13 問9で「4. 利用したことはないが、これから利用を考えている。」とお答えした方にお聞きします。
 どのようなサービスの利用を考えていますか。該当するものすべてに○をつけてください。

これから利用を考えているサービスでは、「自宅（生活している場所）の掃除や買い物をしてほしい」が40.0%、「家族に用事があるとき、介助してほしい(自宅および施設)」が34.3%、「施設に入所したい」「施設に通いたい」が各20.0%、「入浴の介助をしてほしい（自宅および施設における入浴）」が17.1%となっています。

図2.13 これから利用を考えているサービス



また、障害種別でみると、

身体障害の方は、「自宅（生活している場所）の掃除や買い物をしてほしい」が44.4%、「家族に用事があるとき、介助してほしい(自宅および施設)」が38.9%、「入浴の介助をしてほしい（自宅および施設における入浴）」が27.8%、「施設に通いたい」が22.2%、「施設に入所したい」が16.7%となっています。

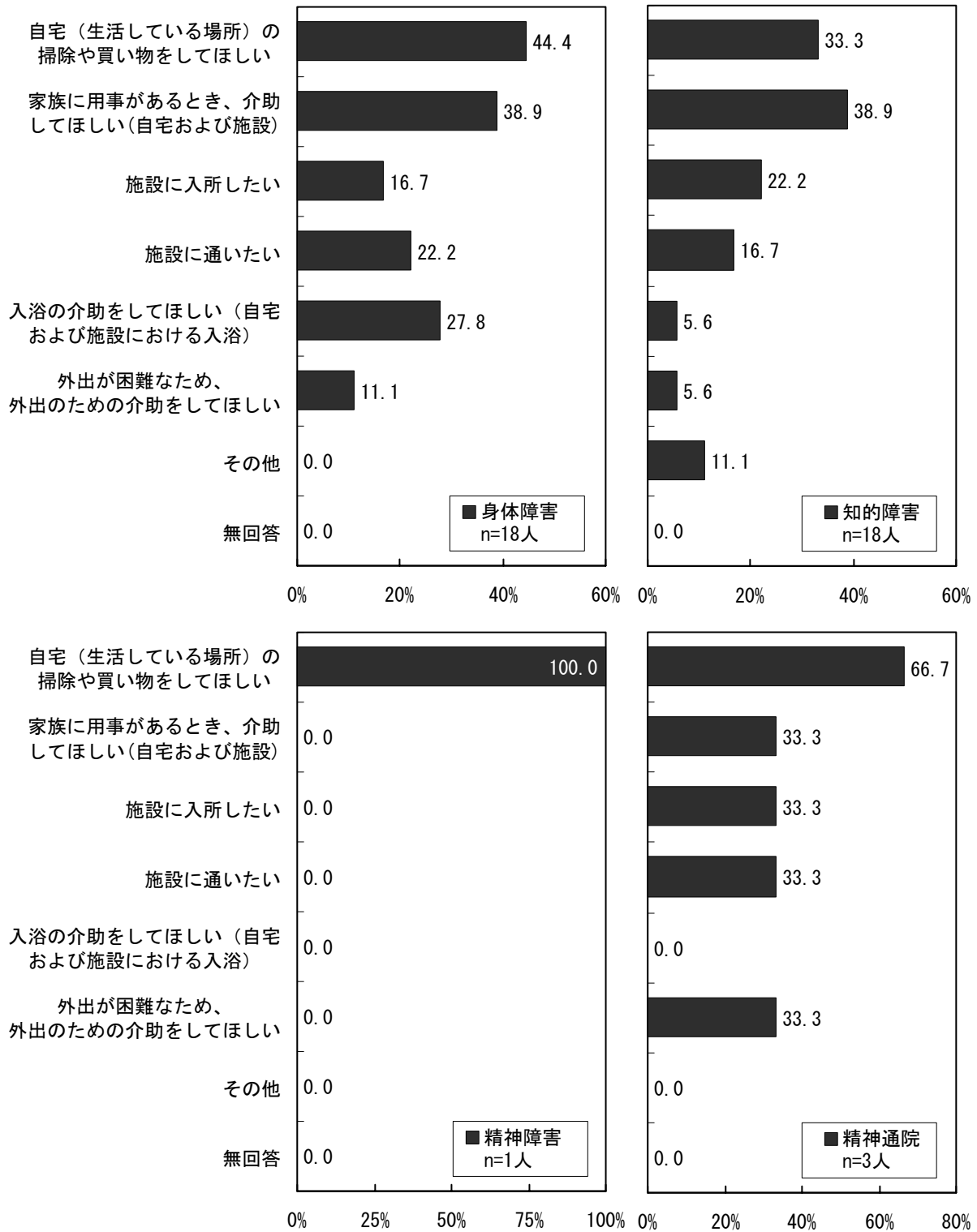
知的障害の方は、「家族に用事があるとき、介助してほしい(自宅および施設)」が38.9%、「自宅（生活している場所）の掃除や買い物をしてほしい」が33.3%、「施設に入所したい」が22.2%、「施設に通いたい」が16.7%となっています。

精神障害の方は、「自宅（生活している場所）の掃除や買い物をしてほしい」が100.0%となっています。

精神通院医療の方は、「自宅（生活している場所）の掃除や買い物をしてほしい」が66.7%、「外出が困難なため、外出のための介助をしてほしい」「家族に用事があるとき、介助してほしい(自

「宅および施設」「施設に入所したい」「施設に通いたい」が各33.3%となっています。

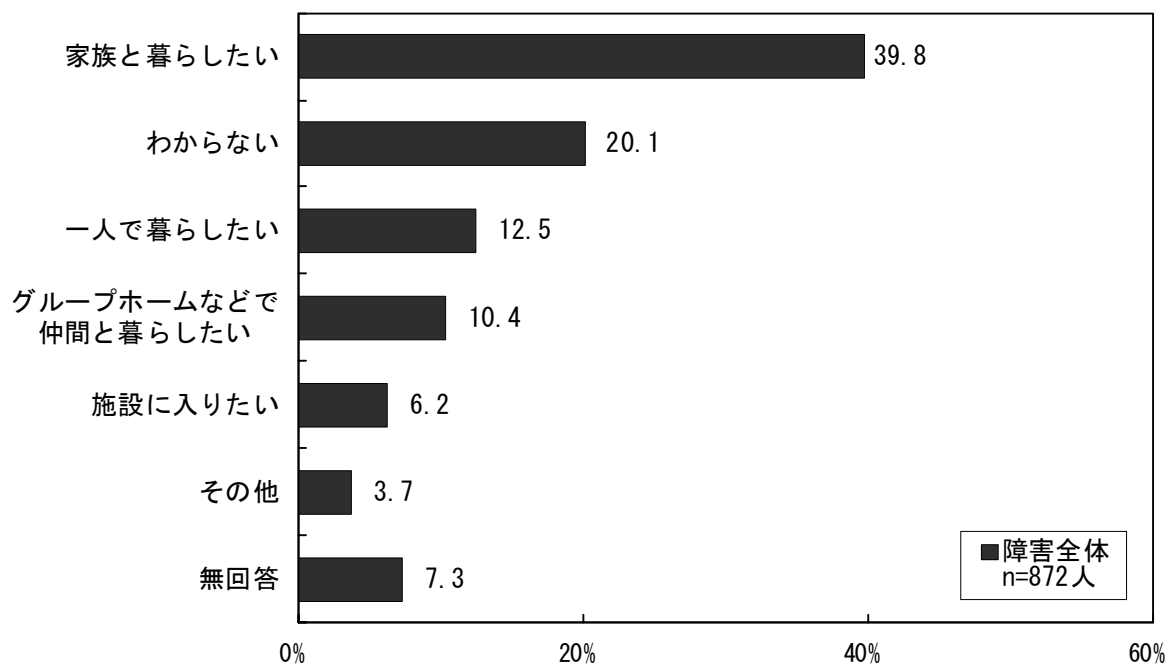
図2.13.1 障害種別×これから利用を考えているサービス



問14 希望する将来の暮らし方は。(1つに○)

希望する将来の暮らし方では、「家族と暮らしたい」が39.8%、「わからない」が20.1%、「一人で暮らしたい」が12.5%、「グループホームなどで仲間と暮らしたい」が10.4%となっています。

図2.14 希望する将来の暮らし方



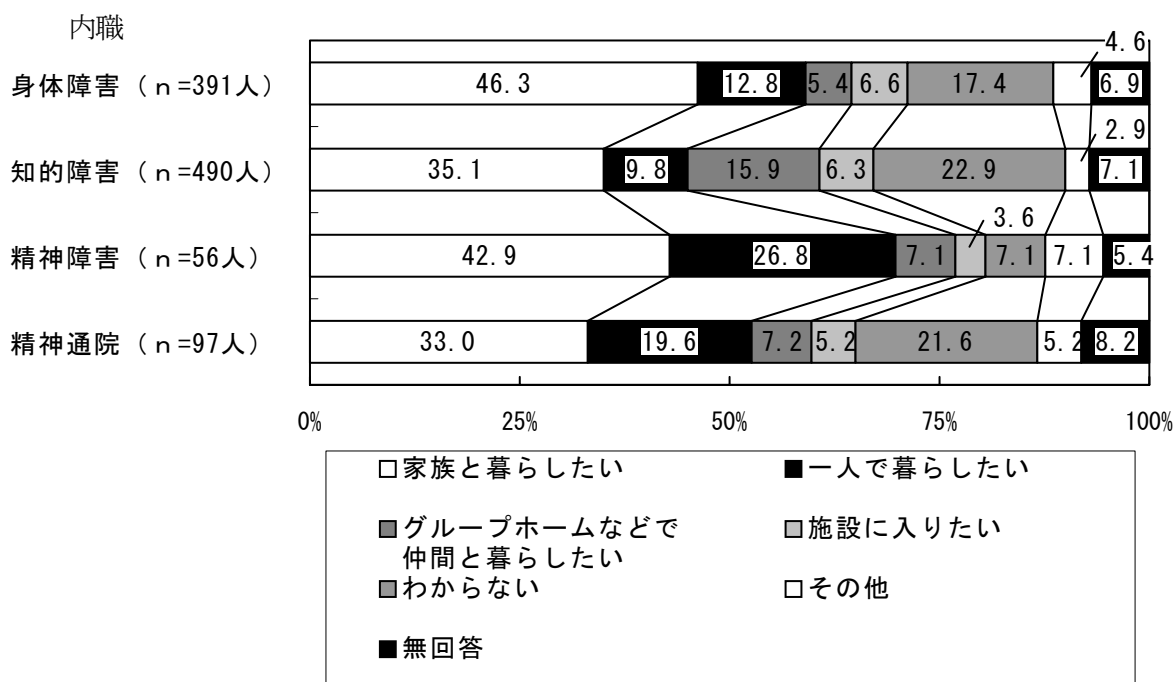
また、障害種別でみると、
 身体障害の方は、「家族と暮らしたい」が46.3%、「わからない」が17.4%、「一人で暮らしたい」が12.8%となっています。

知的障害の方は、「家族と暮らしたい」が35.1%、「わからない」が22.9%、「グループホームなどで仲間と暮らしたい」が15.9%となっています。

精神障害の方は、「家族と暮らしたい」が42.9%、「一人で暮らしたい」が26.8%となっています。

精神通院医療の方は、「家族と暮らしたい」が33.0%、「わからない」が21.6%、「一人で暮らしたい」が19.6%となっています。

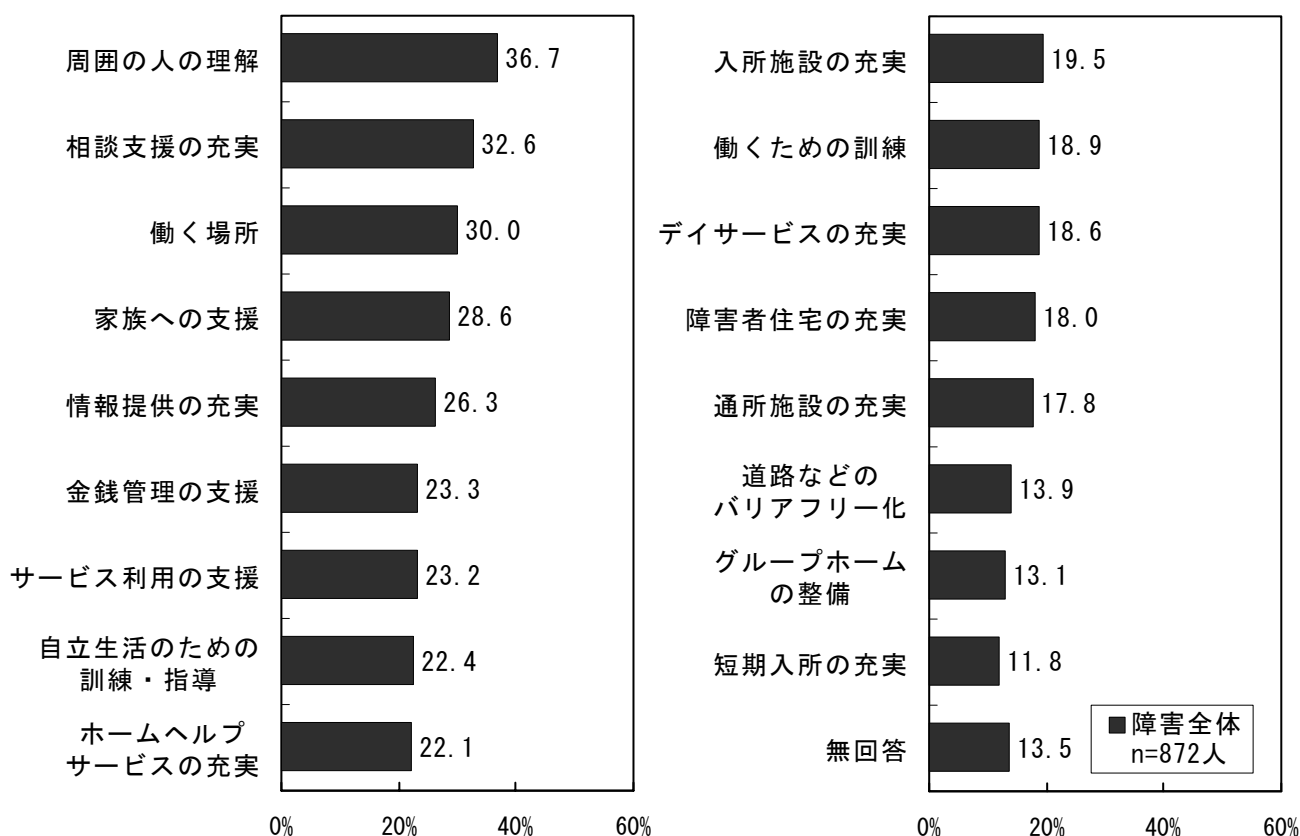
図2. 14.1 障害種別×希望する将来の暮らし方



問15 希望する暮らしをするためには何が必要だと思いますか。
 (必要なものすべてに○をつけてください。)

希望する暮らしのために必要だと思うものでは、「周囲の人の理解」が36.7%、「相談支援の充実」が32.6%、「働く場所」が30.0%、「家族への支援」が28.6%、「情報提供の充実」が26.3%、「金銭管理の支援」が23.3%、「サービス利用の支援」が23.2%、「自立生活のための訓練・指導」が22.4%、「ホームヘルプサービスの充実」が22.1%となっています。

図2.15 希望する暮らしのために必要だと思うもの



また、障害種別でみると、

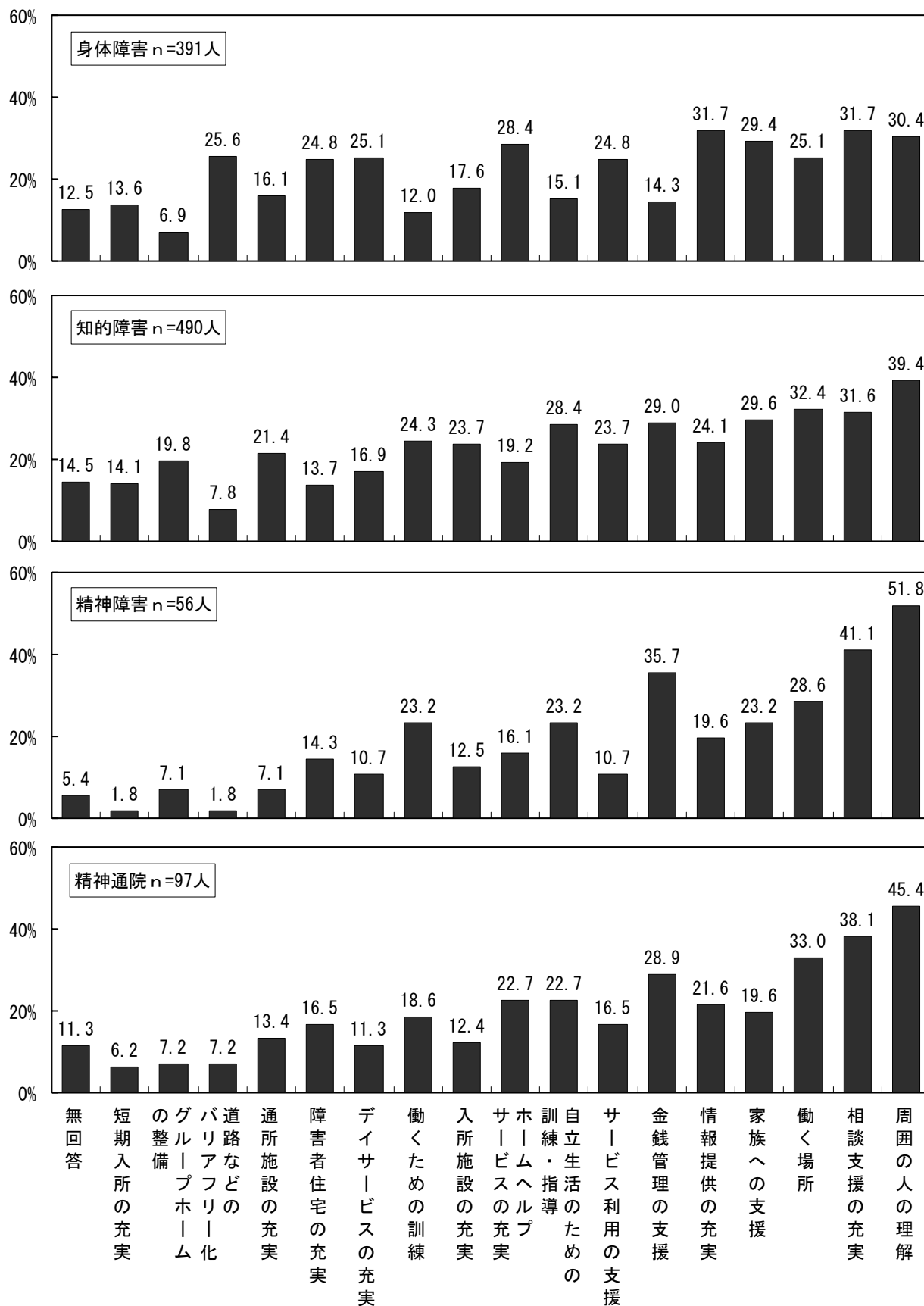
身体障害の方は、「相談支援の充実」「情報提供の充実」が各31.7%、「周囲の人の理解」が30.4%、「家族への支援」が29.4%、「ホームヘルプサービスの充実」が28.4%、「道路などのバリアフリー化」が25.6%、「デイサービスの充実」「働く場所」が各25.1%、「サービス利用の支援」「障害者住宅の充実」が各24.8%となっています。

知的障害の方は、「周囲の人の理解」が39.4%、「働く場所」が32.4%、「相談支援の充実」が31.6%、「家族への支援」が29.6%、「金銭管理の支援」が29.0%、「自立生活のための訓練・指導」が28.4%、「働くための訓練」が24.3%、「情報提供の充実」が24.1%、「入所施設の充実」「サービス利用の支援」が各23.7%、「通所施設の充実」が21.4%となっています。

精神障害の方は、「周囲の人の理解」が51.8%、「相談支援の充実」が41.1%、「金銭管理の支援」が35.7%、「働く場所」が28.6%、「働くための訓練」「家族への支援」「自立生活のための訓練・指導」が各23.2%となっています。

精神通院医療の方は、「周囲の人の理解」が45.4%、「相談支援の充実」が38.1%、「働く場所」が33.0%、「金銭管理の支援」が28.9%、「ホームヘルプサービスの充実」「自立生活のための訓練・指導」が各22.7%、「情報提供の充実」が21.6%となっています。

図2.15.1 障害種別×希望する暮らしのために必要だと思うもの



資料編

障害のある方に関する調査結果（自由記載）

資料編 障害のある方に関する調査結果（自由記載一覧）

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級				自由記載
	問4-2 愛護手帳(療育)等級				
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級				
	問4-4 精神通院医療の有無				
0～5歳	1級				サービスではないが、国保税など高いと思う。
0～5歳		A			現在6歳、通所施設へお世話になっていますが、送迎バスが利用できないため、朝夕の送迎がとても負担です。時間的なこともそうですが、現在のガソリン高騰でお金がとてもかかります。来年就学してからもデイサービスを利用する予定ですが、放課後毎日と送迎車の利用となると料金が一体どんな金額になるのか、と、不安でたまりません。収入を得たくても、求職活動もままならず、時間の制約も多い為、断られ続けています。(10社以上不採用です) 福祉サービスの充実も大事ですが、ケアする家族に対して色々な支援をしてほしいです。(市の臨職なども優先して雇用するとか) 精神的にも経済的にもとても厳しくギリギリなところで生活している現状をご理解下さい。
6～17歳	1級	A			普段の病院代はかからないのに(心身障害者医療費受給者証があるので)短期入所の時に、吸引したら初診代も含め、処置代もかかったのですが、なぜ短期だとかかるのか意味が分かりません。料金も高すぎて利用するのに考えてしまいます。あと、はまなすが利用できないのはおかしいです。ベッドがないからというのは、ただの言い訳にしか思えません。子供の状態から考えると、利用するところがなさすぎです。
6～17歳	1級				現在、小学生の娘がデイサービスを利用させて頂いています。が、娘に合っている所が家から遠く、送迎に大変不便を感じております。高齢者の方に比べ、児童サービスは内容も数もまだまだ少なく感じます。また、デイサービス利用のおかげで私は就労する事が出来ましたが、娘の病院の通院のためや本人への負担を考えると就労も短時間なもので一般の方の収入にはまだまだ及びません。その中、本人、兄弟共に成長し、出費も増えるばかりです。障害児の子供を持つお母さんの中にも働けたら!という方はいると思いますが、厳しいのが現実です。せめて子供達、兄弟の就学費だけでも、もう少し援助して頂けるとすごく助かり、嬉しいです。
6～17歳	1級				子供をデイサービス施設に通わせていますが、施設の経営が大変厳しいようで、そんな状況でも少しでも利用者の自己負担を少なくしようと努力して下さい、サービスの質もなるべく落とさないように努力して下さい。今は日中、学校に通っていますが、卒業後はどの程度サービスを受ける事が出来、どのような暮らしが出来るのかとても不安です。自己負担がこれ以上増えることなく、サービス内容、質を維持して欲しいと願います。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			自由記載
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
6 ~ 17歳		A		現在、小学生満10歳(男児)です。将来、住み慣れた地域で親亡き後も自立しながら働いて施設に入所したりせず、生活して欲しいと願っています。もちろんそのためには多くの人の支援が必要ですし、本人の努力も大切です。親から離れて自立した生活を営む為には障害の軽重に関わらず、どういった支援、対策が必要なのか情報提供がほしいです。また、緊急(災害時の)時の際、自閉症児(者)への環境的配慮なども必要かと思われま。私達親子は障害の有無、軽重に関係なく、地域で共に生きて行くための努力を幼い頃より積み重ねてきております。分けるのではなく共に生き育ち学び合うことから始めたい。この思いがより多くの人に理解し、共感していただけるように願っています。
6 ~ 17歳		A		タクシーチケット1枚分の金額を、実際の初乗り料金に合わせた助成にして欲しいです。1冊の枚数が減ってもよろしいので。
6 ~ 17歳		B		両親が亡くなってからも1人で生活出来るよう生活費が一番心配です。
6 ~ 17歳		B		将来、心配することなく、親が亡くなった後も生活出来るような支援があればと思います。(仕事とか差別される事なく安心して働ける職場)
6 ~ 17歳		B		息子は自閉症です。一番心配なのは、高校を卒業した後、何処に就職できるか?です。私達が歳をとった時、兄弟に世話になることはなく、グループホームに入所しながら、そこから働き場所へ通えれば良いなと思っております。そのためには、グループホームの設備、整備などを充実してほしいです。八戸の人々が少しでもこういう子供が居ることを理解して欲しいです。老人福祉も大切ですが、こういう子がいることを区別することなく特に“目”をかけてほしいと思います。本当に高校卒業をすると行き場がないのが今の現状です。家に置くことなく働き場所も広げて欲しいと思います。宜しくお願い致します。
18 ~ 39歳	1級	A		今サービス利用させていただいております。困っている事が有ります。移送サービスの事業所が少ないことです。通院介助でも利用出来ない事もあり、我が家はストレッチャータイプの車椅子なので、使える車が限られております。現在“ゆとり”さんを、利用させて頂いており、大変助けられておりますが、今年に入って利用者が増えて利用出来ない事も有ります。燃料費も上がって大変だと思っておりますが、支援費で利用出来る事業所を増やしてください。八戸支援センターが有料でもいいので、移送サービスを始めていただければ短期入所など通院以外でも外出の機会が持てると思います。宜しく申し上げます。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
	自由記載			
18 ～ 39歳	1級	A		<p>養護学校を卒業して5年に入りました。卒業して感じることは、長い間学校教育とか療養とかという面で、いかに充実した生活を送っていた事かと改めて思っています。デイサービス→生活介護のサービスを主に受けていますが、日常生活の中に療育的な場面がほとんどない様に感じ、残念に思っています。とはいえ、職員の方々は少ない人手の中でよく頑張ってくれているとも感じております。表情は豊かな我が子ではありますが、言葉として感情を表す事が出来ない為、学校卒業を機会に進路指導や担当、教員の方達と事業所職員の方と、本人、又は家族を交えての話ができたらいいのになぁとったりしています。(家族は無しでも良いかも。) 文部科学省と厚生労働省と管轄が違うと言われ続けてきていますので、難しいとは思いますが、長い間育ててきたものを「本人のために」少しでも継続できる様なシステムがあれば良いとかんじています。あなたの「家族だったら。」と考えてみていただけないでしょうか？</p>
18 ～ 39歳	1級	A		<p>今、施設に行っていますが、2人家族なので、若し私が病気になった時に本人の泊りが出来る施設を教えて欲しいし、又、入れるように手配してほしい。</p>
18 ～ 39歳	1級	A		<p>出席しないのに、印を出席にしていました。約束守らない等、不満でした。住所は長根です。やめたのに役所に届け出がない。納得いきません。</p>
18 ～ 39歳	1級	A		<p>重度の障害を持った子供達の通所施設及び宿泊できる施設が少なすぎる。もっともっと増やすべきです。</p>
18 ～ 39歳	1級	A		<p>寝たきり障害（重度）なので、施設のお世話になっている。病院施設に力を入れてほしいと思っている。後見人、父より</p>
18 ～ 39歳	1級	A		<p>デイサービスも大事だけど、外出させるまでが困難な介助です。ホームヘルプで身の回りが出来たらいいなぁと思う。</p>
18 ～ 39歳	1級	A		<p>八戸市で発行している福祉定期券、今までは負担0でしたが、1000円負担しています。市などでは出来るだけ就労しましょうと話していますが、介護つきの定期券でないと実習訓練に出掛ける時、指導員のバス賃の負担が発生してきます。臨機応変に定期券、変更できるようにしてほしい。作業所、施設で利用者が収益を上げられる仕事がほしい。八戸市で斡旋してほしい。</p>

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
自由記載				
18 ~ 39歳	1級			親が元気な内は介助してくれる親に感謝しつつも、つい甘えています。年老いた時や病気等、様々な事情で介護が不可能になった時を考える時、入所施設が充実していなければ(希望する者がいつでも入れるなど。)その日から生きていけない。又、もっと前の段階で、現在、両親だけに負担をかけているので、もっと家族への支援があるとありがたいと思う。短期入所に関しても、親の負担を減らす為にも、時折利用させてもらいたいが、身体障害者が利用出来る事業者が少なすぎると思うので(身体に適した介助をしてもらえるのか?とか、それを可能にする設備があるのか?なども含めてです)今後、検討していただける事を希望します。
18 ~ 39歳	1級			週一回の入浴サービスを受けていますが、大変助かっています。市役所の窓口の方々も、昔と比べると、とても親切で優しい心が伝わってきます。こういう心をもっと政治家が持ってくれれば、障害者、高齢者、弱い立場の人間がもっと楽に生きられるのにと 생각합니다。
18 ~ 39歳	1級			障害福祉課の窓口で対応の悪さで嫌な思いをした。障害者の母の話の聞き返しました。我が身のように胸が痛みます。ささいな内容かもしれませんが、私達は常に日常の不安から重く受け止めてしまいがちかもしれません。
18 ~ 39歳	2級	A		今通っている通所助産施設が、障害者の為に安定した経営ができ、なおかつ障害者へのサービスがより充実して総ての障害者が自立できるように、今以上に手厚く経済的支援をしていただきたい。
18 ~ 39歳	2級	A		いつもお世話になりましてありがたく思っています。弱い子供を持っていて、親としても心が痛く、弱い心になっています。これからも相談したりしていきたいと思っていますので、市としても(障害福祉課)窓口となり情報提供してくれたりしてくれるのを期待していきたいと思っていますので、よろしくお願ひします。今のところ親が健康です、子供の面倒を見ていますが、どうにか面倒見れなくなった場合(倒れたり死)市としても優先的に入所してくれるとか!
18 ~ 39歳	2級	A		デイサービスに行っているが、苦情を言ったら利用するなと言われた。県の管轄だから市やオンブズマンに権限がなく意味がない。これでは改善して欲しいことを言う事も出来ない。青森市近郊の人しか意見を言えないのでは福祉はいつまでも遅れたままだ。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級				自由記載
	2級	B	問4-2 愛護手帳(療育)等級		
				問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級	
				問4-4 精神通院医療の有無	
18～39歳					障害福祉制度を利用している本人に合わせたアンケートや書類等の出し方をしてほしい。知的障害のある者に内容の理解し難い文面や内容の書類を送られても困ることが多いです。又、家族も高齢者である場合や、平日会社に勤めていて市役所に問い合わせる事すら難しい状況に有る場合が多く、現状理解をする事が大変です。又、高齢（本人）になった時や、体が動かなくなった時は、知的障害者でも老人介護サービスを受ける事が出来るのかが利用している施設に聞いても解からなかったりと、今後に不安を感じます。もう少しケースに合わせた利用サービス提供をお願いしたいです。
18～39歳					通所している施設でのショートステイ等、考えて欲しいと思います。急な不幸事などがあり、やむを得ず出かけなければいけない時、大変困ります。トイレの問題等で連れていけなかったり、遠くに出掛ける場合の事を心配しています。ちなみに実家が山陰なのです。宜しくお願い致します。
18～39歳					現在、施設で働いていますが、契約が1年更新になっています。このままずっと働けたらいいのですが、どのように変わっていくか心配です。
18～39歳					今まで学校、スポーツ等していたが、病気、難病になり、身体が不自由に也、職を探しても断られ続け、特に耳が聞こえないと相手の人も嫌がる。顔に表れる。普通の人でさえ職がないんですよと言われてたり、振り返って見られたり、短時間でも仕事をする喜びとか聞こえなくても差別なく触れ合える、受け入れられる仲間がいたら生きてて良かったと思えるのかな？八戸にも短時間でいいので、奉仕の心で仕事を与えていただきたいです。もっと情報提供をお願い致します。
18～39歳					くるみの里から中居林のバス停までかなり遠い。近くのバス停の本数が少ない。
18～39歳			利用		私は代理で書いています（障害者19才の母）親がいずれ死に、息子が1人残されてしまうことを考えると不安がつきません。息子は身体の他に知的及び自閉症でもあります。グループホームや障害者でも断られる事なく住める住居があれば、どんなに安心できましよう。普通の方々でも住むところを確保するのは家賃も含めて大変な八戸です。息子の様な障害者でも生きていける生活整備がとても重要だと思います。金銭的な援助より、生活基盤こそ私達親の望むところでありたいです。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
自由記載				
18 ~ 39歳	3級			障害者雇用を促進する上で、職場実習などを実施している様ですが、ほんの一部だと思えます。周囲の人は理解が得られて障害があっても安心して働ける事業を、市がバックになって何か立ち上げて欲しいです。受け入れ側の障害者への理解も手探り状態だと思えます。係っているスタッフの方も資格はあっても愛ある心で接して欲しいと思えます。知的、精神、身体、内部障害が一体化しているが、身体が知的、精神の人の対応の仕方がわからないと悩んでいます。一緒にバス停で待ってて不審者に会って恐怖心がいつまでもあって心配です。
18 ~ 39歳	4級	B	利用している	私は娘が盲学校の小学校のときから色々な所を見て回ってきたのですが、目の前には少しの情報しかなく、恐くなった事があります。ある時、外国から国の偉い方が来て日本には何故障害者、車椅子の方が歩いていないのかと言われ、その通り恥ずかしい思い、これは日本人の心が貧しいのだと思いました。私の父も昔、役所に勤めていて、家に米軍さんも来て友達も障害者がいて、いつも家に遊びに来て仲良く遊んでいて、その娘もいじめにあって、私は男の子を殴って、その子を仲間に入れるまで男の子を殴って仲間に入れた思いがありました。日本人は地球は皆のものなのに、元気な人のものだと感じがしてならない。国も県、市もしっかりして、町を歩かせてほしい。私は娘を残して死んでいくのに、ある時、中学生の時言いました。先にお母さん死ぬんだよ。しっかり生きるんだよと言ったら泣いていました。私も泣いてしまいましたが、ここまで言わなければならないほど世間は障害者に対して冷たい流が昔から有ります。今元気な人も、いつか障害者になるのであると思っ欲しい。娘を残して死んでいくのに不安がいっぱいのこの世の中は、怖いものが有ります。施設の職員たちは皆良くやってくれるので、これからは小学校、中学校、高校に入ったら障害者達の交流をやったらいいと思えます。役所の人達も全課でも皆施設に入って勉強してもらいたい。ぜひ市長に伝えて下さい。
18 ~ 39歳	5級	B		現在は柿ノ木苑に行っていますが、工賃は少ないと思えますが、前と比べると少ない。前は福祉関係にはお金がかからなかったですが、現在はサービスに要した費用として支払いをしないとイケない。これをお金かからないように国としても福祉全体をもう少し考えてください。父の仕事もないことから大変です。
18 ~ 39歳	6級			重い病気を持っている家庭がけっこういるので、そういう手足などが効かない人達のために、会合を開いて、お互いに話し合い助け合ったりすることが必要になってきますので、そういう障害者達の開く場を1年に1, 2回つくってほしいと思えます。あと、バスなどで杖をついて乗っている人を見たら席を譲るといふ気持ちもこれから必要になると思えます。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	A	問4-2 愛護手帳(療育)等級		
			問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級	
				問4-4 精神通院医療の有無
18 ～ 39歳	A		利用 して いる	入所しているうみねこ学園で、送り迎えもしてほしいと思います。
18 ～ 39歳	A		利用 して いる	本人は現在、こだまの園、アネックス、湊病院のデイサービス等、行きたいと言う時、電話して利用しています。できればこれらの所に慣れて通ってくれたら家族も、また本人も色々な意味で暮らしやすくなると思うのですが、数回行ってその後行けなくなってしまい、しばらく家にこもってしまう状態を繰り返しています。家にばかりいると、それもまた気分がふさぎ込んでストレスになる様子ですし、かんしゃくを起こして大声で怒鳴ったり、壁を叩いたりです。小学校から養護の高等部のときまで、カウンセリングを受けていましたが、「お姉さんのようなお友達とか、指導員の方に恵まれたら成長すると思う。」といわれた事があるのですが、なかなかそういう方に会えずに居ます。簡単なビーズのアクセサリ作りが好きですが、教えてくださる方とかいてくれたらなあと思います。あと、親が年老いた時、どうなるのだろうという漠然とした不安があります。
18 ～ 39歳	A			必要な時に施設の宿泊を利用したいが、あいていないと利用できない。利用出来る施設がもっと増えてくれると良い。施設のスタッフや障害者に関わる人は、障害をもっと理解し、上手に対応してくれる人が増えてくれると嬉しい。障害（自閉症など）についてもっと勉強して欲しい。
18 ～ 39歳	A			将来、グループホームで少人数での暮しを希望しているが、施設からのバックアップという事で、なかなか実現できそうにない。八戸市で公のバックアップで住宅など準備してもらいたい。又、今の本人の年金は少しずつであるが、減らされていく一方なので、八戸市からの援助が欲しい。住まいの家賃と生活で年金がいっぱいいっぱいの状態のように、現在グループホームで暮らしているとの話を聞きます。旅行あるいは育成会の行事等への参加費も払えず、本人が我慢するしかないようです。人として旅やレクや普通の人と同じようにおしゃれや楽しみを求めるのは人として当り前の事ではないでしょうか？もう一つ、施設での職員の方達は誠意を持って子供世話して下さいます。福祉関係の給料が少ないと聞きます。大変な仕事をしてくれているのに見合う賃金を期待します。若い人達の福祉関係への仕事離れを聞いています。どうか手厚い待遇で。
18 ～ 39歳	A			障害の程度が加齢とともに重くなり、現在は自宅からの通所も何とかできているが、将来は心配である。通所施設は市街地調整区域になるので、その近くにあり、歩いて（現在はバスを乗り換えて行っている）通えるところにグループホーム、ケアホームをほしい。昨年12月1日より、市街地調整区域は建築出来ないとのことで、親なき後、又、本人が高齢になった時がどうするのか、とても不安である。（母が代理した）

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	A	問4-2 愛護手帳(療育)等級		
		A	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級	
			A	問4-4 精神通院医療の有無
自由記載				
18 ～ 39歳	A			施設に通所している者です。昼食の自己負担が毎月7000円～8000円かかります。利用者負担額は定率負担分で4000円ぐらいですが、両方とももう少し減額できないものでしょうか？
18 ～ 39歳	A			土日でも利用出来るところ。家族風呂があると子供を連れてお風呂にいける。
18 ～ 39歳	A			入所施設の支援者をもっと増やして欲しいです。
18 ～ 39歳	A			最重度の自閉症です。自閉症特有のこだわりと他害で大変困っています。親がしっかりしている内はなんとか見守り介護とサポートが出来ますが、親が弱くなった時の事を考えると強い不安を覚えます。自閉症に特活した支援をするサービスや施設の設定を希望します。
18 ～ 39歳	A			兄弟もなく親子二人暮らしで、親が働かなければ生活が困窮してしまいます。働く為に「日中一時支援」を利用できている事がとても助かっています。しかし利用料の負担が賃金の3分の1程かかる為、生活は大変です。とは言っても働かなくては生活が成り立たないので頑張っています。親も高齢になってきて、将来に不安を感じています。親が亡くなったら、後見人もいませんので、グループホーム入所施設に入所できないのではないかと現在一番の不安です。是非、このような家族が不安なく将来に希望を持てる福祉整備を確立して下さる事を宜しくお願い申し上げます。
18 ～ 39歳	A			知的障害の息子ですが、親子共一緒に通える施設があったらいいと思っています。
18 ～ 39歳	A			障害者が一人でも生活出来るよう生活支援の充実をお願いしたい。又、職場の確保、市や県での職場提供など働ける所が現在はないに等しいのではないのでしょうか。将来親がいなくなってしまうのが心配になります。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	A	問4-2 愛護手帳(療育)等級		
			問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級	
				問4-4 精神通院医療の有無
自由記載				
18 ～ 39歳	A			<p>養護学校卒業後、本人を理解してもらえるところが良いと思い、同じ施設にずっと通所しているが、よく怪我をする。本人が悪いように言われる。いい加減理解すべき。プロの集団でしょう。歯を少しだが欠いた転倒もあった。はっきりいって施設を変えようかとも考えた。ヘルパー2級だのというが、資格でなく人だと痛感させられる。本人も行きたくない日があるようだ。養護学校の先生のような気配りが欲しい。もっと施設はヘルパーの質を向上させるべき。お金を払って怪我をさせられる身になって欲しい。安心して任せられる場所が欲しい。重度で発作があるのが悪いように言われるのは耐えられない。大変辛い思いをするのは本人。発作があるだけでも本人は辛いのに、その上ちゃんとケアしてもらえないとは。とても施設に入所なんて心配で考えられません。口のきけない本人は、家族に告げ口も出来ないから、苦情も聞いてあげられないのが辛いです。仕事をやめて生活保護をうけて家で面倒みようかとも考えたりしました。仕事してるといやでもそこに預けないとならない。ちゃんとプロとして障害を理解し、ケアして欲しい。納得して費用を払って利用出来るように。</p>
18 ～ 39歳	A			<p>今は作業所で仕事をしています。就労したくてもなかなか受け入れてくれる場所がなく困っています。国、県の方針は障害者も就労するようと言っては来ますが、受け入れ先が少ないと思います。月曜日から金曜日まで作業などを行っているが、土曜日の余暇支援もっとレパトリーがあると楽しみが増えるのではと思います。</p>
18 ～ 39歳	A			<p>厳しい財政状況の中、あれこれ言い難いのですが、何かとお世話になりありがたいと思っています。移動支援のサービスが最近なくなり残念です。父、母、本人の三人家族なので、親が倒れた時、亡くなった後が本当に心配です。足腰元気な内は頑張って世話して行こうと思いますが、もしもの時、速やかに施設にいけるシステムになることを希望します。</p>
18 ～ 39歳	A			<p>同姓介助がきちんとするのにも、男性のヘルパーさんが少ないのもっと増えて欲しい。</p>
18 ～ 39歳	A			<p>現在22歳になる息子は二養高等部を卒業後、通所施設にお世話になって5年目に入りました。当初2年ほどは元気に通っていましたが、特に自立支援法が始まってから楽しくいけない日も増え、登園拒否気味が数ヶ月続くことも有ります。それは施設側の経営も大変になり、故に職員の数も減らすしかなく、また職員一人一人の負担も増大したため利用者ひとりひとりへの支援が肌理細かく対応できなくなっていることも要因に上げられるのではないかと考えます。利用者自身の負担も増え、先々の不安が募ります。</p>

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
				自由記載
18 ～ 39歳	A			重度の知的障害及び重度の自閉症で、サポートセンター、夢で日中一時支援を受けています。近い将来、ケアホームで生活しながら、通所の施設で福祉的就労を目指しています。現在の状況では、施設側の事情でケアホームの受け入れは難しいようです。重度の自閉症の人達でも利用出来るケアホームの整備を早急をお願いしたいと思います。
18 ～ 39歳	A			親兄弟がいなくなった場合、本人はどこに行くべきか。施設などにも入る事が出来ない場合、この先障害者がどこでどのような生活を送る事になるのでしょうか？市長は今の現状を何もわかっていませんでしょうか。現場を見てまわってほしいです。親の話など聞いた事があるのでしょうか。障害者の集まって何かしている時に一度も顔を見た事が有りません。市民のためにもっと現場を見て欲しいです。福祉のためにお金を使って欲しいです。
18 ～ 39歳	A			障害者が暮らしやすい街、ここに住んで良かったと思える街になってほしいです。障害者とその家族が集える場が少ないです。
18 ～ 39歳	A			福祉課の皆様には、いつも大変お世話になっております。これからも私達の“力”になってくださるよう宜しくお願い致します。
18 ～ 39歳	A			いつも色々とお世話になりまして有難うございます。今後とも宜しくお願い致します。
18 ～ 39歳	B		利用 して いる	そこの施設によって、送迎をしていない自分で通所しなければならない所があるので、できれば送迎してくれると助かります。あと送迎の時、できればバスでも車でも構わないのですが、あまり外から見えにくいように黒いフィルム（薄くてもいいから）をはってほしいです！中の人からは外の風景画見えても外の人からは見え難いフィルムとか！あとサービスの内容をもっと沢山増やしたり、いろんなプログラムを作ってほしい！利用者のしやすい施設にして欲しいです！
18 ～ 39歳	B		利用 して いる	道路整備を緩和してほしい。
18 ～ 39歳	B			私は知的障害ですが、今は会社に行って働きに行っています。私の考えはもっともっと障害者の人達もより良い仕事出来る場所を増やして欲しいと思います。もっともっと障害者の人達が安心して喜んで働ける場所を設けて欲しいです。これからはもっともっとグループホームを増やして安心して障害者が住める場所を作ってください。
18 ～ 39歳	B			親が元気である内は良いが、最近、国民健康保険税が3万円徴収された事に腹立たしい思いです。年金も少なく、グループホームへ納める金額を満たしていない状態を改善していただきたい。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			自由記載
	B	問4-2 愛護手帳(療育)等級		
		B	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級	
			問4-4 精神通院医療の有無	
18 ～ 39歳	B			現在は親も元気なので、姉弟と一緒に生活しておりますが、将来親も亡くなり、姉妹も結婚して離れて生活する様になった時、本人の生活がどうなるか？障害者年金だけで生活していけるのか大変不安で心配です。今、作業所に通所しているので、そこで子供達のために生活出来る場所、世話をしてくれる人等、市、および国の援助で確保してくれればよいのと思っています。
18 ～ 39歳	B			問1 4で、本人は家族と暮らしたいと希望しましたが、親が生きて元気な内は一緒に生活する事を考えていますが、私達が死んだらどうするんだろう、どうなるんだろうと不安です。早い時期からグループホームに入所させ、家庭と半々の生活をして慣れさせていった方が良いのか、思案しています。親が病気になったり死んだ場合には、福祉関係の方々の素早い手続きで子供の生活の安定を手助けして欲しいと思います。金銭面もだまし取られる事のない様なオープンな手続きをお願いします。1日、2日でも子供より長生きしたいと思います。
18 ～ 39歳	B			親を年を取ると生活やお金の管理、世話をしてくれる人、お金を管理してくれる人、本当に信用できる人なのかとても心配です。
18 ～ 39歳	B			現在、特に困ること、問題になる事はないですが、将来に、又親が年老いて、又亡き後にどの様にして生活していきだらうかとの思いはいつもあります。障害の程度に似合った相談、指導が年代にそって受けられる専門の機関が欲しいです。青年期最中の今のうちにこれから先の中年、老年期を迎える迄の少しの心の準備と本人への指導しながら毎日を過ごしたいと心掛けていますが、日々の暮らしに追われ、親の介護等で子供（本人）に時間が取れない現状が有ります。このままではいけないとの思いがいつも胸にあります。
18 ～ 39歳	B			障害者の賃金は最低でないでしょうか。働く場所が少ないと思う。
18 ～ 39歳	B			作業所や施設の負担金や内容をもっと知らせてほしい。
18 ～ 39歳	B			私は障害者の本人の会に入っていて、色々な事を当事者の人と話し合ったり聞いたりして、その中でも私が思う事は、障害を持った人でも一人でアパートとかで暮らせる制度があればいいと思います。後、自立支援法はいまだ反対です。
18 ～ 39歳	B			今、通所作業所に通っていますが、食事代支給費などのお金が無料にしてほしい。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
自由記載				
18 ～ 39歳	B			サービス面では、いろいろ充実してきているとは思っていますが、私は知的障害を持つ35才の男性の母親ですが、30才を過ぎた頃より情緒面と自閉のこだわりなどが20代に比べてとても強くなってきています。幼児から20才ぐらいまでは情報も相談機関もたくさんあるのですが、この30代以降になると各施設作業所には皆通っていますが、各施設の対応はあっても30代から老年に向かう年代のいろんな問題、特に親の高齢に伴う不安が一番大きいのですが、総合的に相談になってくれる機関がないように思います。親亡き後も安心して相談、対処できる機関が是非必要ではないかと思っています。
18 ～ 39歳	B			将来自立を考えていますが、卒業と同じにグループホームニジの一員になりました。しかし、今勤めている会社へ出勤するのに、適した場所にグループホームはないため、自宅から通勤しています。将来職場へ通勤する事を考えると、各個人の利用しやすい場所にグループホームがあったらいいなあって思います。
18 ～ 39歳	B			私は修一の姉です。修一は今まで色々と仕事をしましたが続かず、自宅に何もしないで20年になります。母と二人で暮らしています。母がいなくなってから、自分がどう生きるか考えると言っていますが、それからだと遅いと思うので、出来る仕事を見つけて欲しいです。何か働くための訓練するところを教えてください。お願いします。
18 ～ 39歳	B			私は少々の精薄なので、現在、住み込みにてお手伝いとして厄介になっています。現在で24年になります。父母も健在にて市より補助を享けております。二人とも今、施設に入っております。歳も75才以上であり、今後の事とても心配です。
18 ～ 39歳	B			福祉行政は、だいぶ充実してきたとはいえ、障害者を抱える親としては、親の方も高齢になって介護も負担になってくると、とても不安になってまいります。精神的にも経済的にも。
18 ～ 39歳	B			将来一人暮らしをするのに生活する金がすくない為に、一人暮らしができるのか不安です。
18 ～ 39歳	B			障害者が自立出来るように、もっと働く場所を斡旋して欲しいと思います。施設ではなく、一般で働く場所、本人にも希望を持たせたいです。施設には行きたくない。皆と同じように働きたい。働けるんですよ、もう少し周りの人が助けてくれれば。人間関係で働く事が出来ない人がいっぱいいる事をわかってください。知ってください。同じ人間として。障害者も生きてるんです。自立させるためにも宜しくお願いします。
18 ～ 39歳	B			愛護手帳のBですが、全て一般と同じ扱いになっています。病院代は3割負担ですし、灯油代と他の援助も受ける事が出来ません。もう少し国の方でも見方を変えてもらえないものでしょうか。生活にも大変困っております。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級				
	1級	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
			問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級		
				問4-4 精神通院医療の有無	自由記載
40～64歳	1級			利用 して いる	現在頭が痛いので、病院でもっと頭に効く薬が欲しい。市販の薬も効かなくて困っている。
40～64歳	1級				(右手を使うこと出来なく) 週1回1時間半のサービスですが、台所の床拭きと玄関の床拭きで40～50分で終わります。出来れば1回1時間で回数を増やして欲しいです。自分で出来る事は自分でする事にしていますが、だんだん体力がなくなり、日々の生活に支障がありますが、まだ自分で動ける事に感謝の日々ですが、先の事を考えると不安です。先の事を思い煩わず一日一日を感謝して過ごしたいと思います。
40～64歳	1級				私は母親ですけど、私も年々年も行き、この先の不安がたくさんあり、家族が安心して気楽に相談が出来る場所と八戸広報に常に載せて、また呼びかけが必要と思います。
40～64歳	1級				居宅介護の時間を以前のように2時間にして欲しい。1時間30分だと時間が足りず、思うような解除が受けられず、ヘルパーさんも時間に押され片付けなども疎かになる事もしばしばです。
40～64歳	1級				現在のサービスで満足しております。有難うございます。
40～64歳	1級				親子二人で生活しているが、もし自分ひとりになった時、一生自宅で生活出来る様な支援の充実を望んでいる。
40～64歳	1級				ガイドヘルパーを利用していますが、行った先でヘルパーさんと話をしたり、お茶を飲んだりする時間が許されたいです。(喫茶店などで)
40～64歳	1級				ホームヘルプサービスの時間を増やして欲しい。
40～64歳	1級				介護施設が多いが、障害者施設はどこにあるかわからない。
40～64歳	1級				身体が不自由だと出掛けるにはタクシーしかないのですが、やはり料金が高く回数も限られてしまうので、何か他の手段があればいつも思っています。家事のヘルパーを利用すると内容に制限がありますが、自分では出来ないのをお願いしたいのですから、何でもかんでもとは言いませんが、もっと幅を広げていただければなと思う事がよくあります。でもこの様なサービスがあって本当に助かっており感謝しています。お蔭様でなんとか自宅で生活が出来幸いです。
40～64歳	1級				私はトイレが近いので、工作中にでも自由にトイレにいけるような仕事があるとよいのですが。後、私のように手足に軽い障害があっても出来るような仕事があるとよいのですが。
40～64歳	1級				障害福祉課の方々には色々とお世話になっております。サービスの内容は現状のままで宜しくお願い致します。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	1級	問4-2 愛護手帳(療育)等級		
			問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級	
				問4-4 精神通院医療の有無
自由記載				
40～64歳	1級			年齢も関係あるのか、急な用事他で短期入所、他利用したい時にどこもないので、障害者の施設他(あるのなら)紹介又は教えて欲しい。
40～64歳	1級			現在のところ何をどうしていいのかわから無い事ばかりです。歩行困難なため、相談のために外出することもできません。訪問相談があるといいのですが、それもよくわかっていません。
40～64歳	1級			我々障害者は障害者になった時点で国又は県、市において何の制度があるのかわからない事がいっぱいあります。出来る事ならば、どんな制度があるのか教えて欲しいと思います。又、私はとりあえず(これはあまりこの件には関係ない事ですが)確実に皆さん年は取っていくものです。私達のように治る病気ではなく一生付き合っていく病気の為出来るならば住宅課とかとも話し合い、もっともっとバリアフリーの部屋を増やして欲しいものですね。そして、もっともっと障害者の方々が暮らしやすい八戸市になることを願っている者です。また、近年いろいろ物価も上がり、皆さん(役所の事情)もわかっていますが、出来るならば宜しくお願いします。はなはだ失礼とは思いましたが、このような機会を設けて頂き感謝しております。有難うございました。
40～64歳	1級			私のように少額しか年金を貰っていない者は個々のデイサービス料金すら高くして使うのを考えざるを得ないのです。こんなに年金世代の老人が困っているのに、国の役人は無駄遣いのし放題。その役人の暴走を止める事が出来ない国会議員。それでいて消費税、福祉関係を改悪して無駄遣いの穴埋めにしようとしている。この国は腐っている。
40～64歳	1級			自立の掛け声に騙されて通所にしました。ところがガソリンが高くて、今は毎月赤字です。年金だけで自立は厳しい。アイデアなどありませんが、できればガソリンチケットのようなものがあればと思います。自立には仕事が必要ですが、私のように法の下で学校にも入れなかったものには仕事といえは手仕事しかありません。しかし手仕事は中国人より安い工賃でしか仕事にありつけません。これが現実です。色々グチを書きましてすみません。
40～64歳	1級			行政は福祉を切り捨てている。もう少し考えていただきたい。
40～64歳	1級			「障害者のしおり」を頂き、読みましたが、文面が事務的で(お役所言葉)わからない点もあります。もう少し具体的にわかりやすい言葉でお願いします。
40～64歳	1級			何をしてもお金が掛かりすぎ大変。住宅等、お金など少しでもいただけないかと。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級				
	1級	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
			問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級		
				問4-4 精神通院医療の有無	
自由記載					
40～64歳	1級				以前、選挙の時、投票場に行くのが困難な為、選管に郵送投票を希望したところ、下肢3級以上でなければ該当しないと言われ、投票できませんでした。下肢4級でも、上肢体幹にも障害があり、車椅子での外出を考えれば棄権しなくてもいいよう、この枠を選管の方と協議してもらいたい。病気や障害で職から離れなくてはならなくなり、生活保護を受けているが、その中であつてもたとえ少しでも自力で生活費の一部でも得たいと願っているが、車を持ってない立場で外へ出るのが仕事ができず悩んでいる。ハローワークの窓口も事業主に強く言えないようで、杖をついて歩けた時の就職も大変だった。ハローワークの窓口だけでなく、市というもっと身近な立場で障害者の働きたい気持ちを助け、勇気付けてほしい。福祉関係の各課の横の連携を広げ、情報を教えてほしい。
40～64歳	2級	B		利用していない	身体障害（体に障害を持っている方、又知的障害の方）など、働く場所の専門のところがあるのでしょうか。
40～64歳	2級				認知症の母とくらしている。介護ヘルパーを利用している
40～64歳	2級				夫と2人暮らしです。2人とも親類が少なく、結婚当初から2人で老後を過ごす為に色々話し合い、準備をしています。ただ本当に高齢になった時の不安があります。父が2年位入退院し亡くなりました。病気や日々の困り事は急ですが、介護のこと等、実際に助けを求めても手続きに時間が掛かり、目の前のことは助けてもらえ無い事をいやという程味わいました。2人とも出来るだけ今から2人で協力し合い、自立して暮らしていても、突然の病の時、果たして公的な助けを得られるのか、いろんな手続きが必要な事はわかります。でも突然、まだ見通しも立てられない、そんな時にこそ助けてもらえるサービス、余裕の介護は無理でしょうか。八戸市が「福祉の街」でなくなったのが残念に思われます。
40～64歳	2級				デイサービス、介助、ヘルパー達は、手話を出来る者があれば助かりますけど、これからも皆さん手話教室に通いながら、もっと覚えて欲しいと思います。なぜか言うと、コミュニケーションが大事だと思います。
40～64歳	2級				現在私は、就労継続支援A型として、クローバーズピア八戸東に勤務していますが、精神障害者が4分の3を占めるようになり、我々肢体不自由で精神健全な者達にとって同等に扱われる事が苦痛になっています。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
自由記載				
40 ～ 64歳	2級			形式的すぎる。国立青森病院（略）では、2年前に入院契約は3年間とする旨通知あり、新契約書をとっている。その後について質問したところ、地区の病院に移ってもらうとの事でした。難病で入院している人は、その後何処に行く事でしょうか。転院後は恐らく退院を求められると思います。八戸市役所にも相談があったと思われませんが、対策は検討されているでしょうか。是非お聞きしたい。
40 ～ 64歳	2級			このアンケート内容で障害者の生の声がわかるのでしょうか？形式的な内容にしか感じられません。もっと具体的に何に困っているのかを伝えられるような内容にして欲しいと思います。個人的には、ゴミ袋の口を結び易い様に工夫してもらいたいです。そして何よりも働く場がないと思います。日によって体調が異なる病気の場合、調子が良い時だけを見て判断しないで欲しい。また、市内にある公共の建物でもバリアフリーが不十分なものもまだまだあります。ホームヘルプサービスを受けるにしても、主婦の場合、自分の分だけサービスを受けたところで家族が忙しい時、家族の文は自分がやらなければならないので、あまり意味がないように感じたのも、今まで受けていなかった理由です。主婦が障害者の場合、家中の事をしてもらいたいのが本音ですが、ヘルパーさんはお手伝いさんではないと言われます。以上、5つ思いつくまま書いて見ました。
40 ～ 64歳	2級			症状が進行中で、現在の仕事に限界を感じています。問15については、今の仕事を辞めた後に、机上作業等には従事したいとの希望を持って記入しました。
40 ～ 64歳	2級			私は夫が精神障害で時々変な行動を起こすので、近所の人が気になりますが、福祉の方には目一杯の利用をさせて頂いているので、何とか二人で日々の生活の中で自立的なりハビリやストレッチ、夫には家事を手伝わせるなどの努力をしていますが、市の方には感謝しており、私等のようなもの（前科有）で、生保受給者はアパートをなかなか貸してもらえませんが、大家さん、又、仲介不動産の方に理解して頂き、貸してもらって本当に恵まれていると感じています。以上
40 ～ 64歳	2級			私は比較的上半身の障害者ですが、障害者、特に車椅子等を必要とする方々には八戸はいささか厳しい街であると思えてなりません。確かに公共の建物内部は以前に比べるとかなり充実していると思えますが、外の部分、車道と歩道の段差が激しく思います。そして冬季になると更に厳しさが増して、車道を車椅子も使用するという厳しさを超えて危険といわざるを得ません。宜しく検討する様願いたい。
40 ～ 64歳	2級			小泉首相の骨太政策で削減された介護報酬や、医療報酬の減額で私達障害者はそのアオリで自己負担が増えている状況です。国の政策がそういう状況で、このアンケートがどういう意味を持つのか、はなはだ疑問です。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
		問4-2 愛護手帳(療育)等級		
			問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級	
				問4-4 精神通院医療の有無
40～64歳	2級			年金で過ごしている私は65才になると介護保険75才になると又年金から引き落としがあるとの事、本当に長く生きるなど言うように私には思われます。やっと生活をしている私達にどうすると楽しく生きる事ができるでしょうか。これから生きる私達はどうすれば良いでしょうか。病院に行くにもお金が出て、行く事は生活にとっても不安を感じております。
40～64歳	3級			草刈りとか（自宅）自分で出来ない所の掃除などを無料か又は安い料金でやっていただければ助かります。障害者の住んでいる家の屋根のペンキ塗りなど。人工股関節入れ替えの時、医療費の支援、又は給付。宜しく願い致します。
40～64歳	3級			ほほえみ共通バス券を貰っています。市営バスも南部も何かぶつきらぼうで、気になって一度二度お金払って乗ってみましたが、バス券で乗るときより現金の方が対応がいいみたいに見えるのは自分だけでしょうか？バスに車椅子のマークが貼って有ります。あれは車椅子の人も乗れるという意味じゃないの？車椅子のお客さんが乗ったのを見た事がありません。本当に乗せて貰えるの？行きたいデイサービスがあっても、介護保険がないといけない。もっと自分にデイサービスを選べるようにしてほしい。
40～64歳	3級			手足の機能が徐々に低下しつつある障害者です。病院等のリハビリも希望する人には続けて利用させて欲しい。寝たきりを避ける為にも少しでも長く利用させて頂ける事を望みます。
40～64歳	3級			私はヘルパーさんにお掃除をお願いしていますが、自分で出来ない所をやってもらいたいのですが、高いところや窓拭きなども頼めたら良いと思います。また、床拭きなどを見ていると、拭いた所へ上がって拭いています。お掃除の常識とかをきちっと教習すべきではないかと思えます。
40～64歳	3級			障害者でも頑張って仕事出来る場（会社）を増やして欲しい。
40～64歳	3級			今までいろいろなサークルなどに行った事がないから福祉の方で手芸とかあれば参加したいと思っています。
40～64歳	3級			一人で暮らしているので、定期的に自宅に訪問して、話し相手になってくれると家にこもりっきりでも淋しくないような気がします。不安だからだと思います。
40～64歳	3級			買い物でサービス使っていますが、規則が変わってお金も高くなりましたので、頼めなくなり大変困っています。障害年金も少ないので仕事見つけているけど、障害者だからなかなか見つからない。困っています。
40～64歳	3級			今の生活は生きながら死んでいるのと同じです。何とか生きる希望（やることのある生活）をしたいと思っています。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
自由記載				
40 ~ 64歳	3級			手帳3級であるが、認知症もあるため、1日中介護が必要です。左下肢、上肢に障害があるため、少し動くが手をかさないとなんも出来ない。手帳の級は何の為にあるのかわからない。1級でもほとんど何でもできる人もいるが、我が家の障害者は何もできない。不公平である。
40 ~ 64歳	4級			通院の時、高速道を走る事が多いですが、ETCをつけ車を登録して居りますが、連れ歩いてくれる家族にハプニングが起こり、他人が世話してくださる時、障害手帳の写真の者が乗っている他人の車でも半額サービスが受けられないものか、といつも思います。(ほとんど大学病院行きです)夫しか頼れない、その夫が年で付き添い役は出来ても車運転でいつまで通えるか?甥、姪、友人の好意にのりたくてもお金は私出し、以前は手帳で良かった時があった気がします。ヘルパーさんという制度が出来、自宅にて快適に過ごせる贅沢はありがたいんですが、年々、時間を頂く内容が変わってくる事に査定月を迎えるたび具合悪くなったり、不安感を持つのはなぜでしょうか?財政難も理解しますが、せめて一定の扱いが出来ないものでしょうか?と思います。この先ゆっくりでもお世話になる時間が多くなることであっても、現在以下の時間に削られる事になると、日常多く接する家族の負担を考えると、病人頑張れ!ですか?頑張れないから人の手で頑張っているのが私です。
40 ~ 64歳	4級			自分がストマーにて今後自分でできなかつた事を考えると、今後不安でなりませんので、どの様にしたら良いか?不安です。
40 ~ 64歳	4級			一般的な意見ですが、どこの作業所及び施設でも言える事ですが、知的障害者及び重度の障害者の意見を取り上げて、軽い障害者や中級の障害者の意見は却下する傾向があります。出来れば不公平なしの意見を聞いてくださる事務員及びスタッフがどこの施設及び作業所に配置していただければ幸いです。大雑把な意見ですが、宜しく願い申し上げます。
40 ~ 64歳	4級			障害者自立支援なら、そのことに専門的な知識を持った人が、その職場に2人~3人常時いて指導し、それを役所でも視察するとか、してほしい。
40 ~ 64歳	4級			求職についての相談、支援が有りません。ハローワークとも行政機関も、もう少し連絡を取り合って求人状況をもう少し知っていただきたい。実際、数年ハローワークへ通っても、なかなか体に合った仕事は見つからず、市の方からは早く自立をしてほしいという声ばかりです。
40 ~ 64歳	4級			今のアンケートの調査には当てはまらないかも知れませんが、現在92才の母と同居していますが、将来私は母を介護できるのか心配です。前よりも体が確実に不自由になっているし、歩く距離も少ししか歩けなくなってきました。痛みも出たりするので、自信がなくなっています。今の所は頑張っております。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級				
	4級	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
			問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級		
				問4-4 精神通院医療の有無	
自由記載					
40～64歳	4級				今はどうにか買い物と医者に通いながら主人がいるので送り迎えをしてもらって暮らしています。遠くは出て歩けないので、家の周りの草花を見て、草むしり位をしてやっています。年をとっていくにつれて心配事が多くなってきます。
40～64歳	5級	B			愛護手帳Bなので、医療費負担が3割で今後体調を崩した時、年金でやっていけるのかが心配。市バスで作業所へ通っているのですが、私は身体的にも障害があります。運転手さんに一言、きちんと席に着いてから発進してほしいです。転びました。すりきず程度でしたが、注意して欲しいです。
40～64歳	5級				サービスの内容になるかどうか分かりませんが、また私自身、まだ必要でない為、直接的な関係がある訳ではありませんが、駐車場にある障害者用スペースにあまりにも通常の車輛が堂々と停車している光景が多すぎるような気がします。本当に必要な方が遠くに止めて車椅子を押してこなければならないのはどう考えてもおかしい。対処方法はないのでしょうか？
40～64歳	5級				施設の使用料が高く、年金だけでは間に合わず、家族から借りて支払い（毎月）している現状です。そこで介護施設の運営は国や県が建設して公営として運営してはどうか、予算の都合もあるでしょうが、今の日本では、無駄な組織、公営企業を切り捨てる事で福祉予算は簡単に出来るはず。要はやる気です。それに施設で働いている職員の待遇ですが、低賃金、仕事の内容は大変で、その割りに社会的評価は低い。それでも若い職員は頑張っているのですが、中には将来を見て転職していく若者がいます。せっかく資格を取り、喜んで仕事につき、1年もしない内にやる気をなくして転職してしまう。これが今の日本の福祉政策です。若者に頑張って支えてもらわなければ老人福祉は将来が暗く、老人ばかり増え、世話をする若者がいなくなり、大変な世の中になると思います。私達大人が福祉を目指す若者に夢と誇りを持ち、明るく仕事出来るような社会制度を考え、後押ししてやるべきです。そこで提案ですが、福祉の仕事に従事している方々の部分を公務員にする事です。国や県が身分を保障する事で安心して仕事に専念でき、ベテラン職員が育ち、将来の福祉大国の幹部職員が生まれると思います。もう一つ、施設の建設ですが、古い施設を再利用してはどうでしょうか。学校、病院、県、市の住宅、会社の社宅、その他公営の施設など使用しない建物等で再利用できるものがあると思いますので、そういう建物を再利用したらどうでしょうか。以上、私なりの考え、提案ですが、要するに利用料をいくらかでも安く、それに職員の待遇の問題を改善しなければ、この先福祉社会は成り立っていかなくなると思います。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
自由記載				
40 ～ 64歳	6級			八戸の街中は、バリアフリーも随分と多くなり良い事だと思っておりますが、バスに乗り降りする時に、歩道との段差がありすぎて大変な事もあります。サービス(介護等)はまだ受けたことはありませんが、私の母親が亡くなるまでの一年間、訪問介護サービス、主に風呂ですが、大変よく接して頂きましたし、心配りもきちんとして感謝しております。私も出来ればあまり家族に世話にならないようにして、健康に気をつけて行きたいです。年金で入所出来る施設があれば一番いいと思うのですが。
40 ～ 64歳	6級		障害の程度が見た目ではほとんどわからないように隠しているので、手帳を提示すると「えっ?」という顔をされます。普通に対応してくれる人も居ますが、差別されているような目で見られることもしばしば。もっと障害を持った者に対して理解有る対応をしてもらえるような社会になればと思います。現在就業している所でも、いじわるされたりする事もあるので、転職したいと思い、活動しているのですが、なかなか転職が難しいです。これは健常者の方も同じだと思いますが。ハローワークでも、結構厳しい事を言われました。少しがっかりしました。サービスの内容とは少し違うことを書いてしまいましたが、これから子供も大きくなるので、子育ての不安も重なり書きました。	
40 ～ 64歳	6級		私は今家族と暮らしていますが、耳が不自由な為、何々結婚に恵まれませんが。障害者に対しても健常者みたいにお見合いパーティー等みたいな感じの催しを八戸でやっていただけたらいいなと思っております。	
40 ～ 64歳	6級		八戸という街自体が健常者にとっても使いづらい。特に三日町や十三日町といった中心街。買い物に行っても駐車場が有料で、それも地方都市としては高く、商店の設備は古く魅力がない。大型商業施設にしても車がないと行けず、八方塞の状況であろう。公共の施設も点在しており、何かひとつ申請しようとしても手間がかかりすぎると思う。	
40 ～ 64歳		A	利用している	現在は母親が元気ですから、出来る限り母親の責任として面倒見るつもりですが、年をとってきておりますので心配です。子供がおりますが八戸にはおりません。
40 ～ 64歳		A		家族と暮らしたい。でも、親が老体でいつまで続くか。施設に入所出来ればいいと思います。すべて親の世話になっており、身の回りのこと以外出来ないの、一人暮らしは無理だと思います。今の通所は気に入っていると本人は言いますし、施設でも話すればよく動いてくれると言われておりますので、施設のことは安心しています。鍵の事、ガスの事、火事でも出したらと思うとアパートもなかなか貸してくれる所ありませんし、心配です。50年以上何でも人にやってもらってきた人が、朝、夜、1人で暮らせませすでしょうか。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	A	問4-2 愛護手帳(療育)等級		
		2級	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級	
			問4-4 精神通院医療の有無	
自由記載				
40～64歳	A			世話人代弁しています。私はS22年生まれです。今のところケアホームで仲間達と暮らしていますが、老後はどのようなになるのかが不安です。今までいた入所施設（40年間）から出て、ケアホームで生活しています。自分達で時々調理実習をしたら世話人と一緒にスーパーに買い物に出かけたりもしています。出来る事は自分達で頑張るよう心掛けています。でも60才過ぎ、70才過ぎ、どのように体調も変わるかわかりません。高齢者用の障害者達の施設が欲しいと思います。
40～64歳	A		“障害のある方”が本当に求めている事を少しずつでも実践していける“八戸市”であってほしいと思います。	
40～64歳	A		将来的に老いてきます。入院するようになると負担がかかってきます。金銭も多くなってきます。もう少し泊まりの方が金銭が安くなって欲しいです。	
40～64歳	A		金銭面の補助	
40～64歳	B	2級	俊講演やビッグママの職員の方々に良くして頂き感謝しております。将来的には（私共が支援出来なくなった場合）障害年金だけでは生活出来なくなる事が心配です。	
40～64歳	B		現在、八戸クリニックに通院しています。熊谷眼科にはアレルギーで通院しています。クリニックでは、喘息と言われています。	
40～64歳	B		今の所、ケアホームにて生活をしています。作業所に通いながらゴルフの玉拾い、銅線皮むき作業など行っている。でも、就労につきたいと考えていますが、なかなか訓練、実習する受け入れ場所がなく、困っている。と同時に、愛護手帳B判定なので、医療費3割負担なので、年金の中から食費、共益費、医療費など支払うとほとんどなくなります。判定Bの人でも医療費負担の軽減を望みます。	
40～64歳	B		父81才、母77才、二女美幸（本人）、我が家で三人暮らし。老いてきたので将来が不安になりました？長女は東京在住（独身）	
40～64歳	B		本人は知的障害者です。今は私達（妹）家族と一緒に住んでいますが、私達が特に私が先に亡くなった場合、主人や子供達に迷惑をかけたくないので、月に一度や年に何回かでも訪問してくれて、グループホームなどに行かせたいと思いますが。	

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
自由記載				
40 ～ 64歳	B			・母には素直ですが、過去育ちの事もあり、父には反感もっていて時々怒りを表す。・姉の言う事は聞くが、兄の言う事にはあまり従わないです。・施設では楽しいと言って通所（デイサービス）してます。・身の回りの事は出来ますが、社会に出ての行動1人で出来ません。・家の中では手伝いは何もしません。頼んでも短期で切れる事が多いです。・送迎してもらわないと、どこにも行けず、デイサービス受けてますが、父母共89才という年ですので、出来れば施設入所を希望しています。(本人は家族といったと言ってますが)・施設の先生方には、本当に良く接してもらっています。感謝しています。
40 ～ 64歳	B			国の制度が変わりやすくなかなか先が読み難い。もちろん社会情勢に一番初めに追いやられるが、それも仕方の無い事。最低限が崩れない事を祈るだけです。
40 ～ 64歳	B			国民健康保険限度額適用と標準負担額減額認定証とお願いします。
40 ～ 64歳	B			女性は女性、男性は男性、人間は人間、人間以上に偉くはなれないから。生まれてくる人間は人類は皆、一億人の中からの代表者で、何か一つ天才能力がある。
40 ～ 64歳	B			単純な仕事を紹介してもらえれば良いなと思っています。
40 ～ 64歳	B			夜遊びに行きたい。
40 ～ 64歳	B			知的障害を持っているため、本人に適した職場があれば本人が働きたいと思っている様です。現在、精神科に月1回通院していますが、一時、事情があり精神科に入院した事があり、その後、薬を続けている状態で、現在は殆ど治った状態です。本人は働きたい気持ちがある様で、私としても適当な職場があれば幸いと思っています。
40 ～ 64歳	B			おやつ代金とかありますが、食べたくない人はいらなと思います。知的障害でもいろんな程度はありますが、やれる人にはお給料が高くても良いと思います。仕事がろくに出来ない人が頭ばかり良くて、資格だけで給料が違うというのはおかしくないでしょうか。知的でも一つの事に素晴らしい力を出せる方もいらっしゃいます。知的をいい事にうまく上手にごまかし、嘘をついて(私達はこんなに愛情を持って障害の方々に接しております)というようなバカでくだらない人間もいます。言葉で丸め込む!ヘドが出そうです。福祉関係にかかわりを持たないで下さいと言いたい。あなた方の子供達が障害を持っているなら、どうやって接するのでしょうか?どんな障害の方にも心からの愛情と優しさをもって真剣に接してあげてください。上辺の心はすぐにバレますよ!嫌われます。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			自由記載
	問4-2 愛護手帳(療育)等級		問4-4 精神通院医療の有無	
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	1級	2級		
40～64歳		1級	利用している	年が60才近くになって働く事ができない。年金も僅かです。本当に生活保護受ける事ができるか! どういう方の力が必要かわからないです。
40～64歳		1級		母です。本人は松平病院に入院してますので私が書きました。
40～64歳		2級		実際にどのようなサービスがあるのか分からない。今後、サービスを受ける事になった時のために情報が欲しい。
40～64歳		2級		現在ナイトケアに通っているんですけど、規定では午後8時迄となっているのですが、私としては午後7時まででいいのではないかと思います。(午後4時～午後8時) 食事、風呂などがあります。作業所で午前9時～午後4時までで社会復帰技能訓練を行っております。それで幾分疲れてくるため、もう少しナイトケアをもう少し短縮してほしい。週3日ナイトケアに通っております。もう年も年なので、将来の事を考えると、老後の事がちょっと不安になります。もう少し御飯を安くしてほしい。将来年を取ったら老人ホームに入りたい事を望んでおります。もっと楽しく(レクリエーション) 通所を送れたらなあと思っております。金銭面もちょっと不足(年金) のような気がします。
40～64歳			利用している	色々なサービスがあったとしても金銭的に利用できない時もあります。自立支援医療受給者証、自己負担上限額というのを手続きしていますが、今、二ヶ月に一回通っていて、それほど有効利用されないのですが、別な科にかかりたくても予算の関係上、治療できなくなっています。
40～64歳			利用している	精神障害であり軽度の身体障害者でもあります。18歳頃、親(父)が原因不明の海の死、それから何か怪しいと言われ、カメラらしい物をつけられ20才前後、精神科に入院。みんなにそめられた。それから30数年経ってしまった。病院らは一度入院すると仕事しないという。自分は長続きしないか全仕事5年半したと調べられた。入院しても他の人々よりは早く出てくる。皿洗い、掃除、風呂炊き、トイレ掃除など、雑用したりして毎日過ごしています。ずーっと前は仕事12～13回やっていた。

年齢 区分	問4-1 身体障害者手帳等級			
	問4-2 愛護手帳(療育)等級			
	問4-3 精神障害者保健福祉手帳等級			
	問4-4 精神通院医療の有無			
自由記載				
40 ~ 64歳			利用 している	私は小生かくは明るく、祭り事、人の賑わう所が大好きで、物事をやりだしたら御飯など食べなくても少しぐらい徹夜でも出来あげる物、やりとげた時の爽快さが楽しくて、ついつい自分の体を過信してしまい、ついにはとことん疲れ果て病院で点滴を何日も受けなければならぬほどになってしまう事に気をつけなければならぬと思っています。私は早い時点で病院に行って、日一日を楽しく時間が足りないぐらいです。でも薬、通院はあの時の辛さに戻るのが怖くてやめられないでいます。自殺にとらわれた人達も人の目を気にしないで早い時点で病院に行く様にするとう命を捨てずに済むし、薬もいいし、病院の先生の話をしつくり聞き、あせらず気長に待てば必ず幸せが訪れると信じて頑張っています。私も努力しています。自立支援医療負担、大変有難うございます。心より感謝申し上げます。
40 ~ 64歳				八戸障害福祉計画がどのような計画。詳しく発表してほしい。

平成20年10月

障害福祉アンケート調査報告書

発行 〒031-8686 青森県八戸市内丸一丁目1-1

八戸市役所 障害福祉課 自立支援グループ

電話 (0178) 43-2111 (代) (内線576)

Fax (0178) 22-4810